

昭島市の基礎データ



平成 21 年 5 月

昭 島 市

目次

1. 人口	1
1-1. 人口・世帯数の推移	1
1-2. 人口・世帯数（26市比較）	1
1-3. 年齢3区分別人口の推移と将来推計	2
1-4. 年齢3区分別人口（26市比較）	2
1-5. 人口ピラミッド（平成21年1月1日現在）	3
1-6. 人口動態の推移	4
1-7. 外国人登録人口の推移	5
1-8. 人口千人当たり外国人登録人口（26市比較）	5
2. 産業	6
2-1. 産業分類別事業所状況（26市比較）	6
2-2. 産業分類別従業者数（26市比較）	7
3. 都市基盤・交通	9
3-1. 1人当たり都市公園等面積（26市比較）	9
3-2. 市内6駅における乗降客数の推移	9
3-3. 街並みの美しさの推移	10
4. 社会福祉	11
4-1. 生活保護の状況の推移	11
4-2. 生活保護率（26市比較）	12
4-3. 高齢者のために重要な施策の推移	13
4-4. 子育てをしやすい環境づくりに必要なことの推移	14
5. 保健・環境	15
5-1. 人口10万人当たり医療施設数（26市比較）	15
5-2. 人口10万人当たり医療施設病床数（26市比較）	15
5-3. ごみ量の推移	16
5-4. 総資源化率（26市比較）	16
5-5. 公害苦情受付件数（26市比較）	17
6. 治安・防災	18
6-1. 刑法犯の種類別発生件数の推移	18
6-2. 人口10万人当たり刑法犯認知件数（19警察署比較）	18
6-3. 救急活動出動回数の推移	19
6-4. 市の災害対策の推移	20
7. 教育・文化・市民活動	21
7-1. 1学校当たり児童生徒数（26市比較）	21
7-2. 教員1人当たり児童生徒数（26市比較）	21
7-3. 1人当たり図書館蔵書数（26市比較）	22
7-4. 市立会館及び市民会館・公民館の利用状況の推移	22

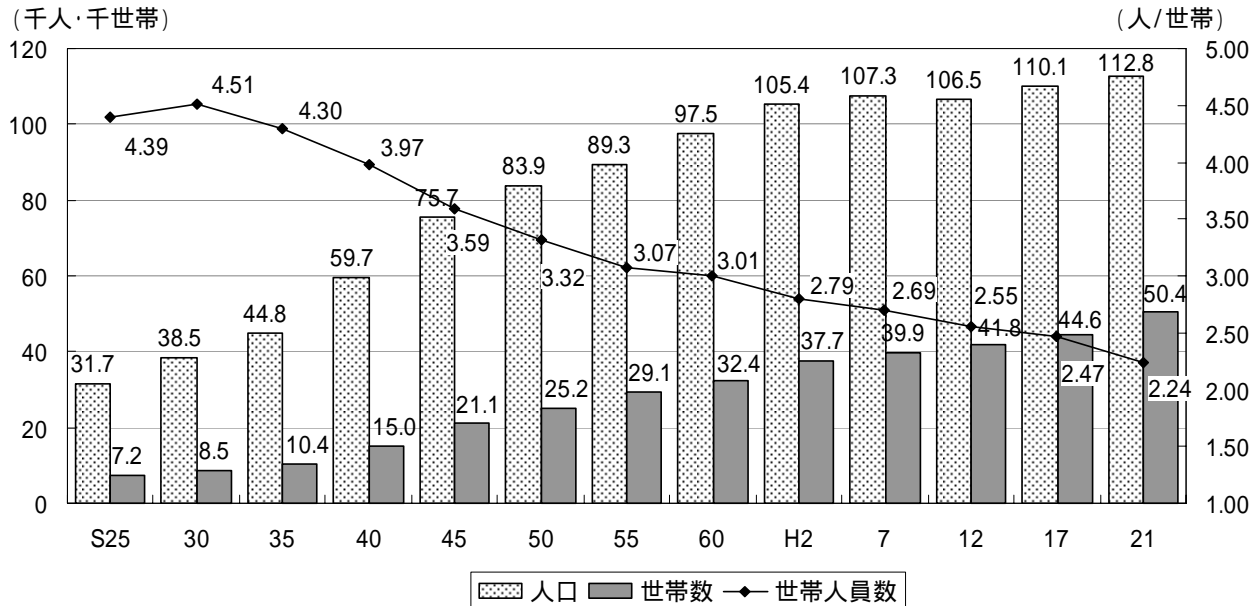
7-5 . 人口 10 万人当たり N P O 法人数 (26 市比較)	23
7-6 . 市民活動のために市が力を入れるべきことの推移	23
8 . 財 政	24
8-1 . 歳入・歳出、市税の推移	24
8-2 . 財政規模 (26 市比較)	24
9 . その他	26
9-1 . 定住意向の推移	26
9-2 . 暮らしの満足度の推移	26
9-3 . 昭島のおいしい水を供給するために必要なこと	27
9-4 . 市政への関心度の推移	27
9-5 . 市役所の窓口サービスの推移	28
9-6 . 職員 1 人当たり人口 (26 市比較)	28

1. 人口

1-1. 人口・世帯数の推移

昭島市の人口は、平成2年に10万5千人ほどとなり、以降微増傾向となっています。

図 人口・世帯数の推移

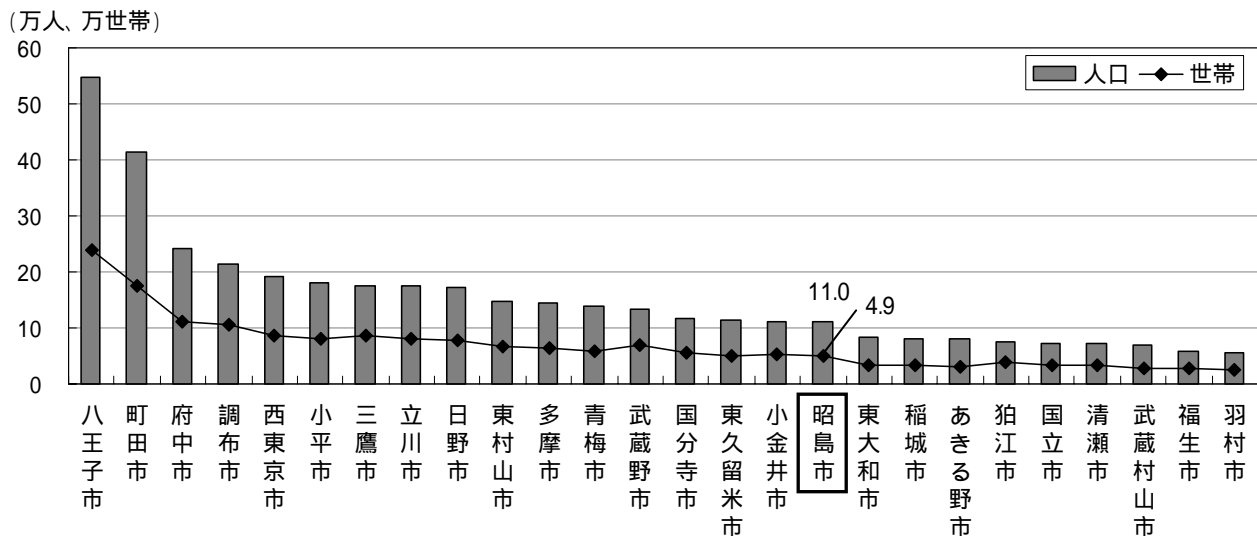


出典：平成17年までは国勢調査（各年10月1日現在）、平成21年（1月1日現在）は「住民基本台帳（外国人登録を含む）」（昭島市）

1-2. 人口・世帯数（26市比較）

26市における昭島市の人口及び世帯数をみると、人口は26市中17番目、世帯数は17番目（いずれも多い順からみて）に位置しています。

図 人口・世帯数

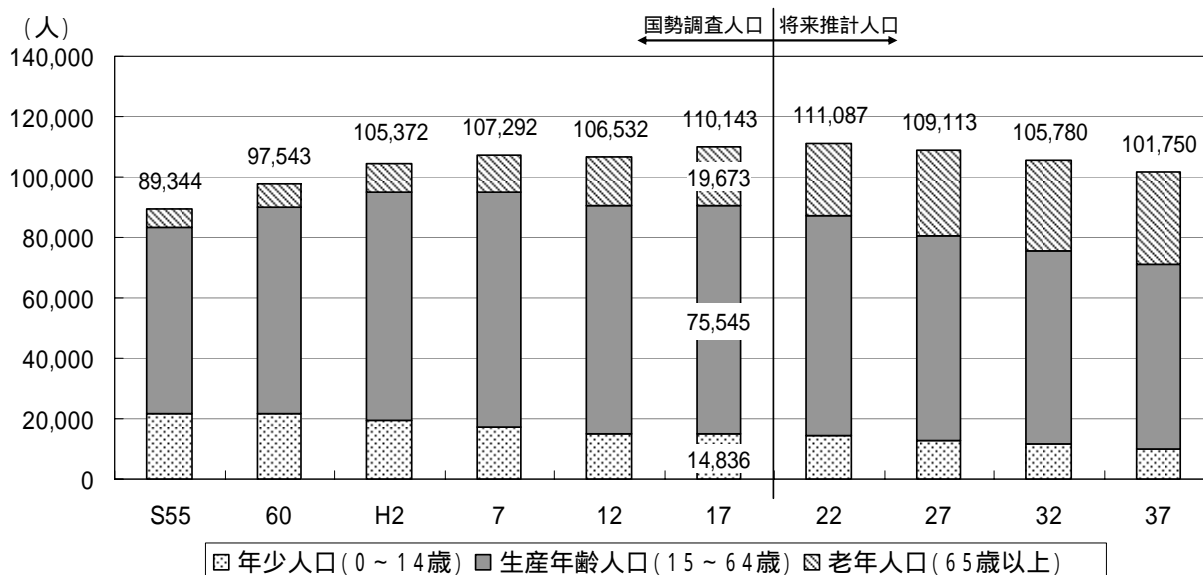


平成21年1月1日現在
出典：「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」（東京都）

1-3. 年齢3区分別人口の推移と将来推計

将来人口推計をみると平成22年頃をピークに以降人口が減少していくことが見込まれています。全国的に少子高齢化が進む中、昭島市においても、年少人口及び生産年齢人口が年々減少し、老年人口が大きく増加していくことが見込まれています。

図 年齢3区分人口の推移と将来推計



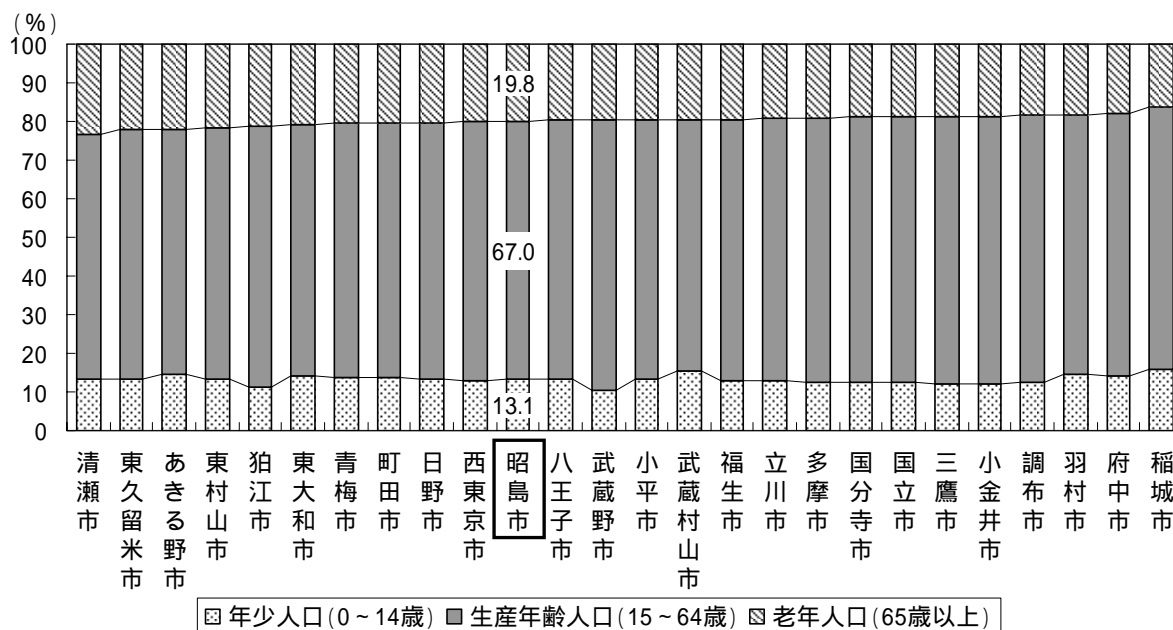
各年10月1日現在

出典：国勢調査（平成17年まで）、東京都区市町村別将来人口（平成22年以降）

1-4. 年齢3区分別人口（26市比較）

平成21年1月1日時点の年少人口は13.1%、生産年齢人口は67.0%、老年人口は19.8%となっており、老年人口割合順にみると、26市中11番目となっています。

図 年齢3区分別人口割合

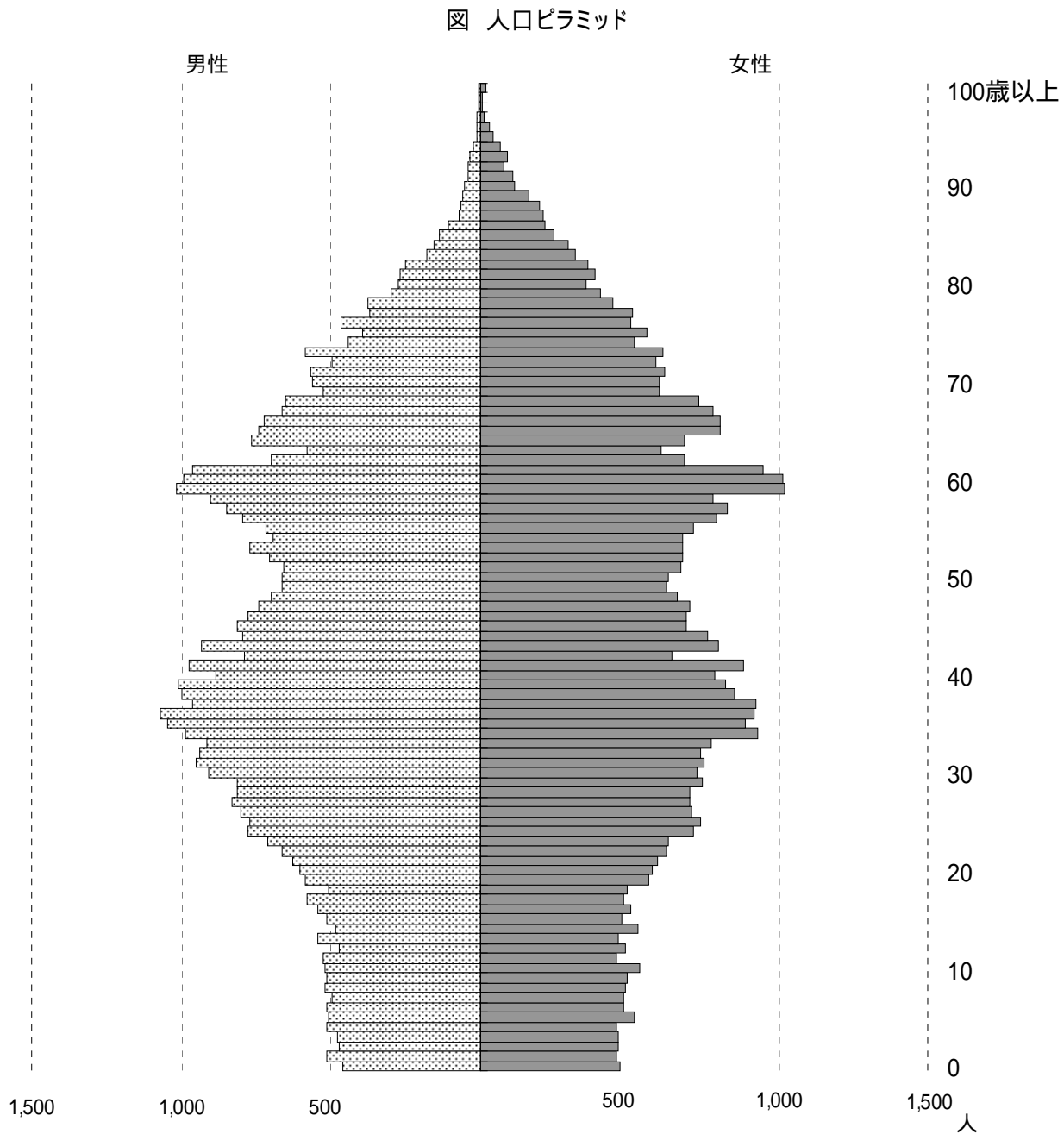


平成21年1月1日現在

出典：「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」（東京都）

1-5 . 人口ピラミッド (平成 21 年 1 月 1 日現在)

概ね 60 歳前後 (団塊世代) と 30 歳半ばの人口が多い「ひょうたん型」となっています。

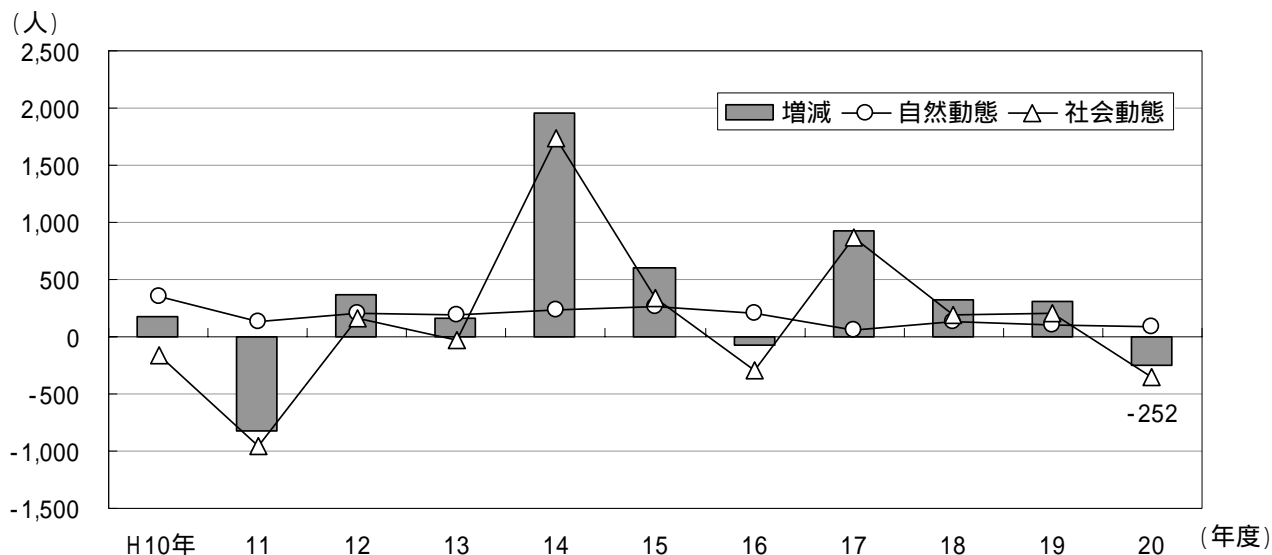


平成 21 年 1 月 1 日現在
出典: 「住民基本台帳 (外国人登録を含む)」 (昭島市)

1-6 . 人口動態の推移

自然動態をみると、横ばい傾向にあります。社会動態をみると、近年では平成 16 年度にマイナスに転じた以降、やや持ち直す傾向にありましたが、平成 20 年度に再びマイナスに転じました。

図 人口動態の推移



出典：昭島市

表 人口動態の推移(単位:人)

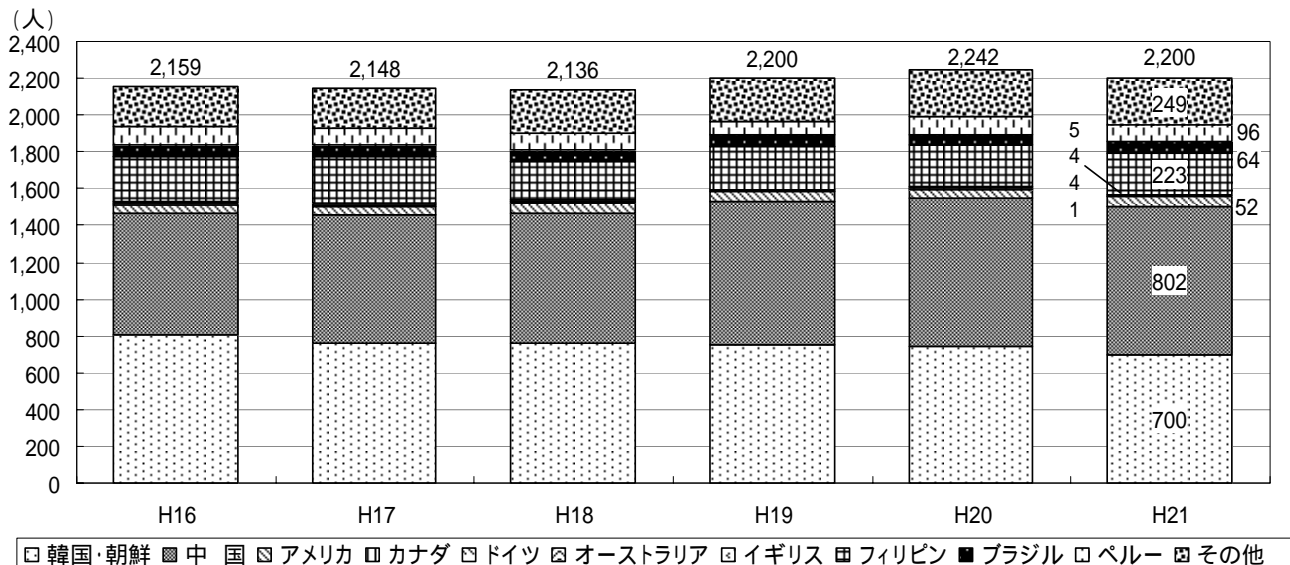
	増減	自然動態			社会動態		
		増減	出生	死亡	増減	転入	転出
H10年	183	348	1,016	668	-165	5,758	5,923
11	-823	139	927	788	-962	5,304	6,266
12	366	208	961	753	158	5,783	5,625
13	168	194	920	726	-26	5,531	5,557
14	1,962	233	942	709	1,729	7,040	5,311
15	603	260	983	723	343	6,000	5,657
16	-79	209	978	769	-288	5,237	5,525
17	920	53	935	882	867	5,962	5,095
18	319	129	933	804	190	5,662	5,472
19	315	109	955	846	206	5,300	5,094
20	-252	94	955	861	-346	4,896	5,242

出典：昭島市

1-7. 外国人登録人口の推移

外国人登録人口は、ほぼ横ばいとなっており、平成21年1月1日現在2,200人となっています。内訳は、中国が802人と最も多く、次いで韓国・朝鮮が700人となっています。

図 外国人登録人口の推移

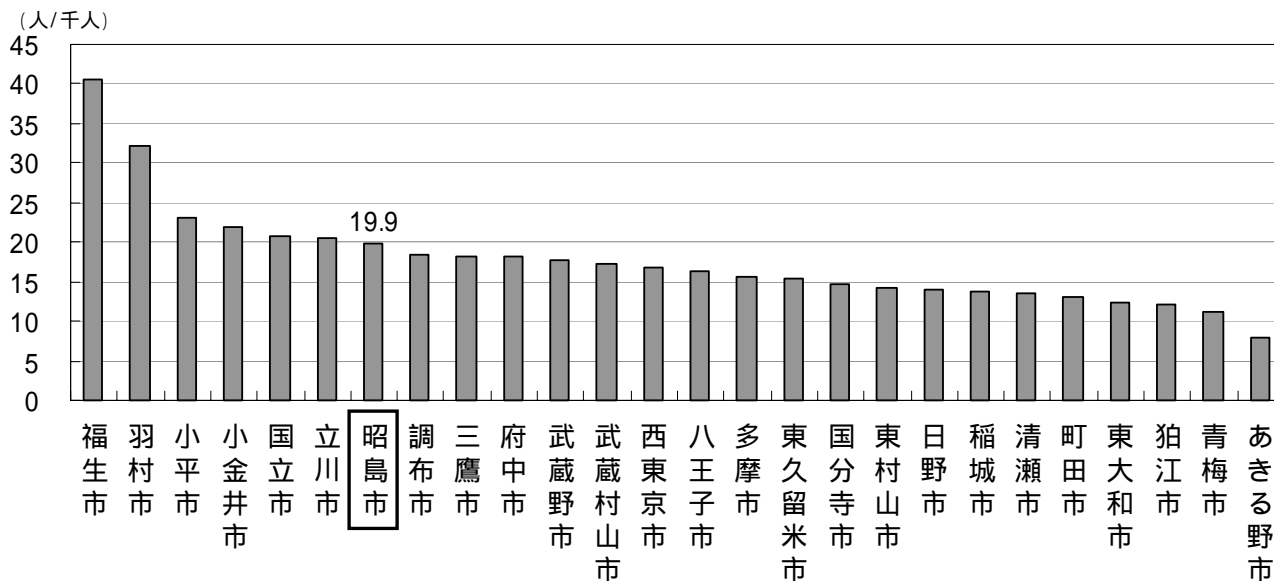


各年1月1日現在
出典：昭島市

1-8. 人口千人当たり外国人登録人口 (26市比較)

人口千人当たりの外国人登録人口数は、19.9人となっており、26市中7番目となっています。

図 人口千人当たり外国人登録人口数



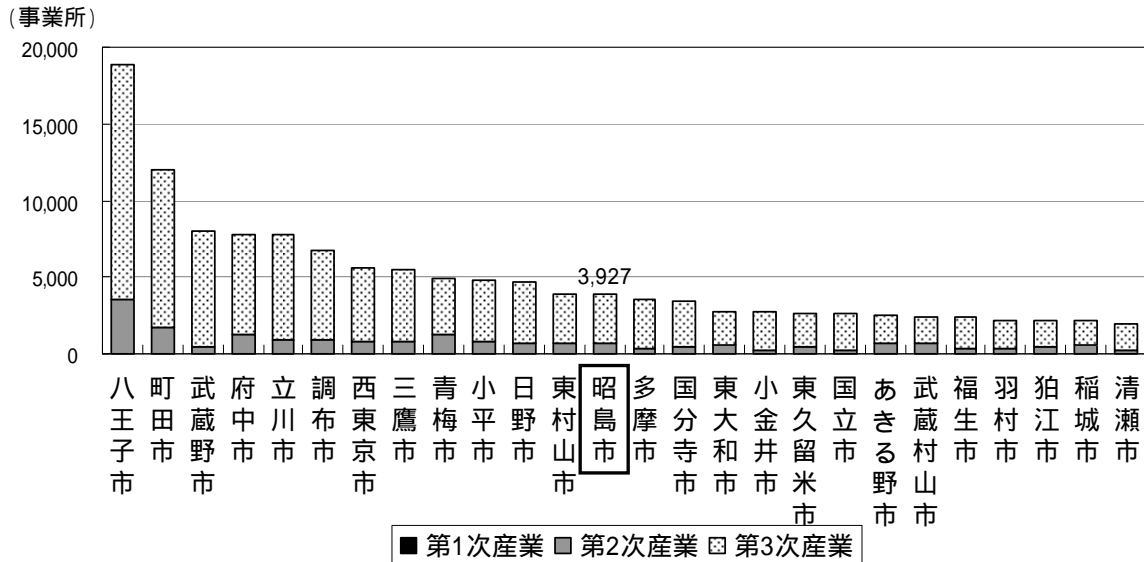
平成21年1月1日現在
出典：「東京都統計年鑑」(東京都)

2. 産 業

2-1. 産業分類別事業所状況（26市比較）

昭島市の事業所数は、3,927 所と 26 市中 13 番目となっています。分類別の割合をみると、卸売・小売業が 26.7%（1,047 事業所）と最も多くなっています。

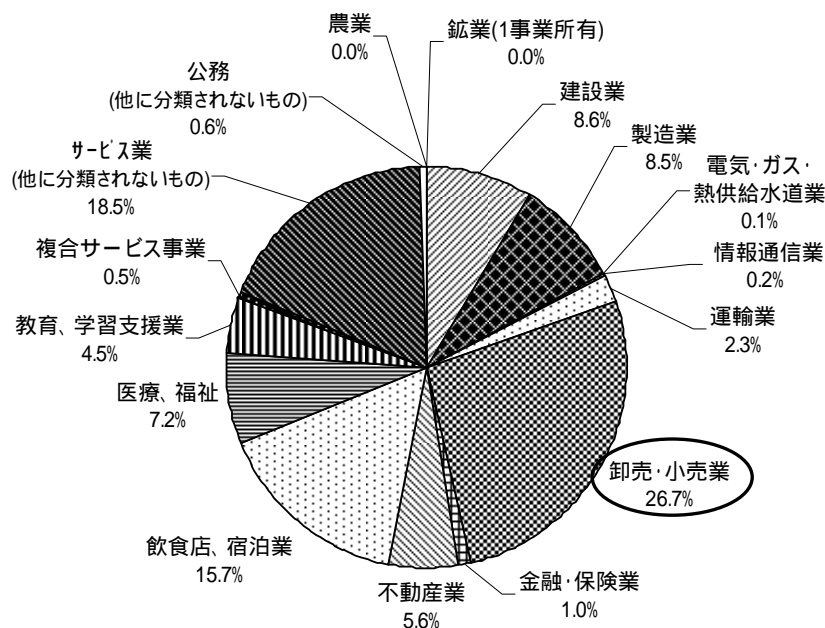
図 産業分類別事業所数



平成 18 年 10 月 1 日現在

出典：「平成 18 年 事業所・企業統計調査報告 事業所編」(東京都)

図 産業分類別事業所比率(昭島市)



「日本標準産業分類」は平成 14 年 3 月に改訂されたものに準拠

平成 18 年 10 月 1 日現在

出典：「平成 18 年 事業所・企業統計調査報告 事業所編」(東京都)

産業分類の特化係数をみると、“製造業”“飲食店、宿泊業”が比較的高くなっています。

表 産業分類別事業所数の特化係数(上位5項目)

順位	産業分類	特化係数
1	製造業	1.38
2	飲食店、宿泊業	1.10
3	卸売・小売業	1.03
4	サービス業(他に分類されないもの)	0.99
5	建設業	0.92

特化係数とは、地域分析において、産業構造がどの分野に特化しているかを表すもの。ここでは、昭島市の各産業の構成比を、多摩地区26市の構成比で除して特化係数を算出している。一般的に、係数が大きい(1を越える)ほど、その産業に特化しているといえる。ここでは、昭島市での構成比が5%以上の項目についてのみ算定した。

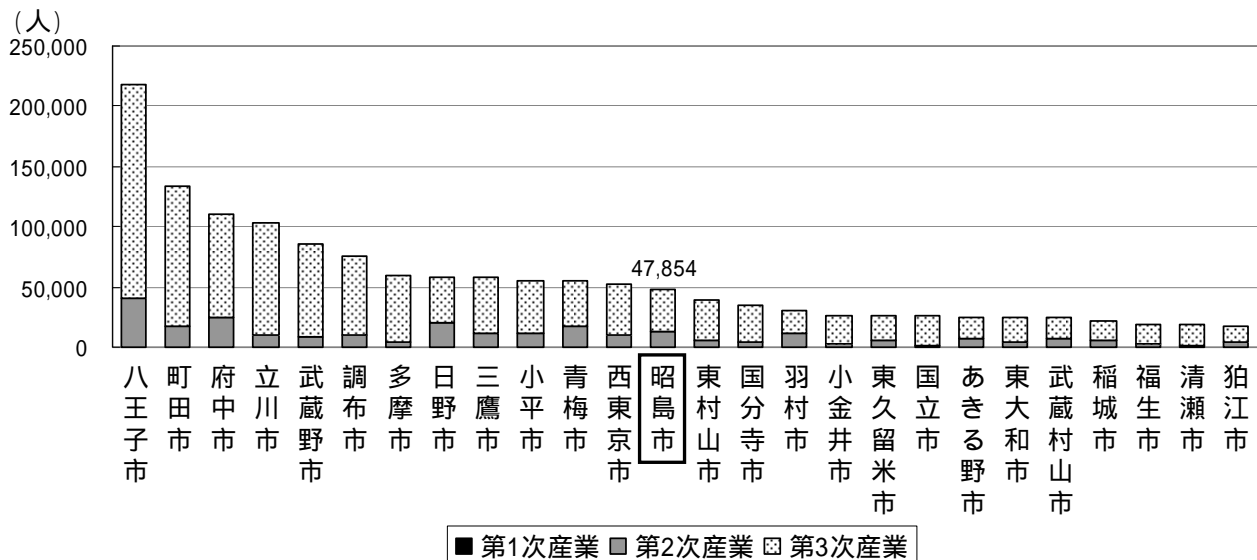
平成18年10月1日現在

出典：「平成18年 事業所・企業統計調査報告 事業所編」(東京都)

2-2 . 産業分類別従業者数(26市比較)

昭島市の従業者数は、約5万人と26市中13番目となっています。分類別の割合をみると、卸売・小売業22.4%(10,717人)が最も多く、製造業21.6%(10,343人)もほぼ同じ割合となっています。

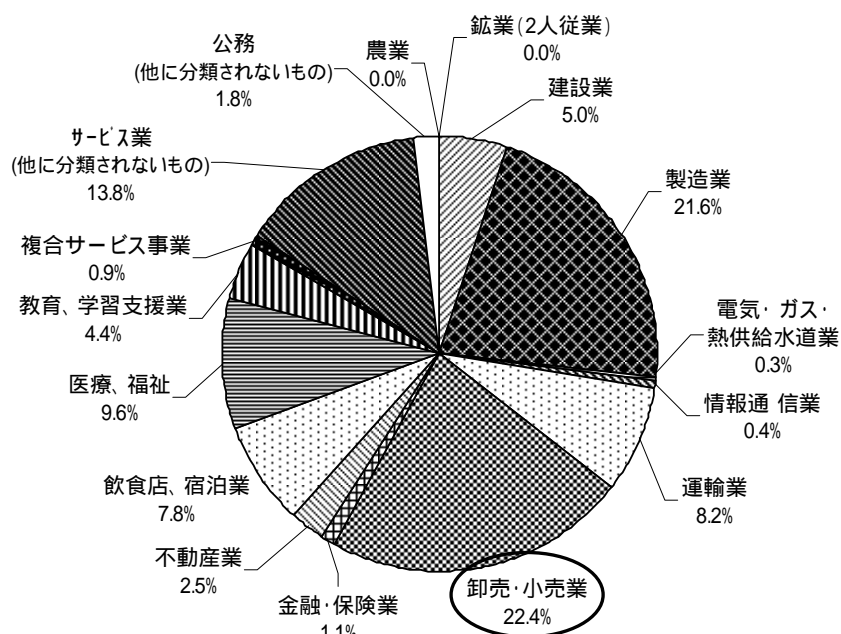
図 産業分類別従業者数



平成18年10月1日現在

出典：「平成18年 事業所・企業統計調査報告 事業所編」(東京都)

図 産業分類別従業者比率(市内)



「日本標準産業分類」は平成14年3月に改訂されたものに準拠
平成18年10月1日現在

出典：「平成18年 事業所・企業統計調査報告 事業所編」(東京都)

産業分類の特化係数をみると、“運輸業”が1.97と特に高くなっており、次いで“製造業”も1.69と高くなっています。

表 産業分類別従業者数の特化係数(上位5項目)

ベスト5	産業	特化係数
1	運輸業	1.97
2	製造業	1.69
3	卸売・小売業	1.08
4	サービス業(他に分類されないもの)	0.93
5	飲食店、宿泊業	0.79

昭島市での構成比が5%以上の項目についてのみ算定した。

平成18年10月1日現在

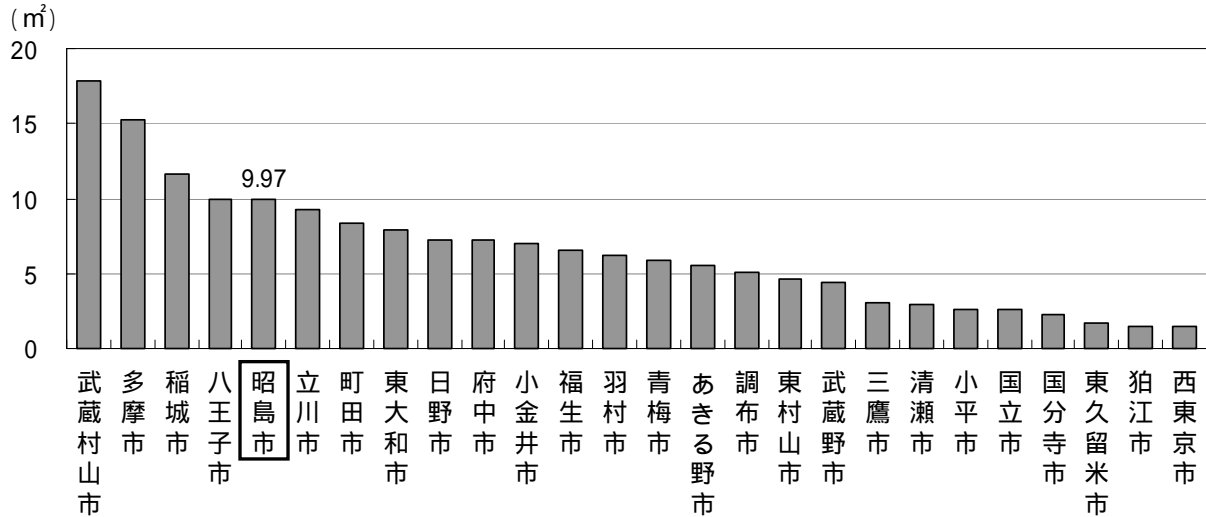
出典：「平成18年 事業所・企業統計調査報告 事業所編」(東京都)

3. 都市基盤・交通

3-1. 1人当たり都市公園等面積（26市比較）

1人当たりの都市公園等面積は9.97㎡と26市中5番目に多くなっており、昭島市で比較的、公園が充実していることがうかがえます。

図 1人当たり都市公園等面積



都市公園と、都市公園以外の都立・市立公園

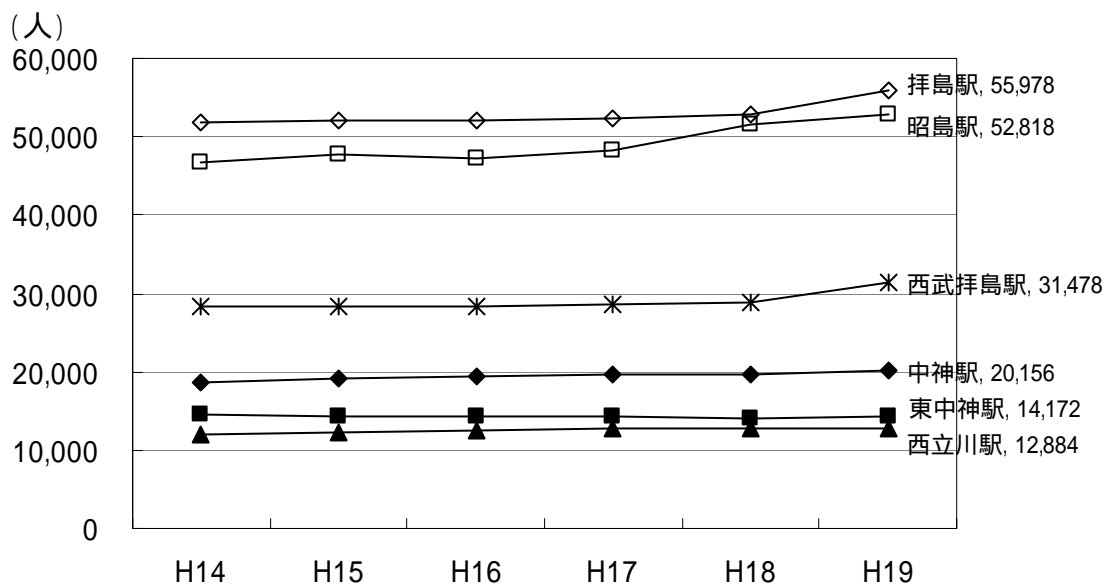
平成20年4月1日

出典：「公園調書」（東京都）

3-2. 市内6駅における乗降客数の推移

市内6駅の中では拝島駅、昭島駅の乗降客数が多くなっています。

図 市内駅の1日当たり乗降客数の推移



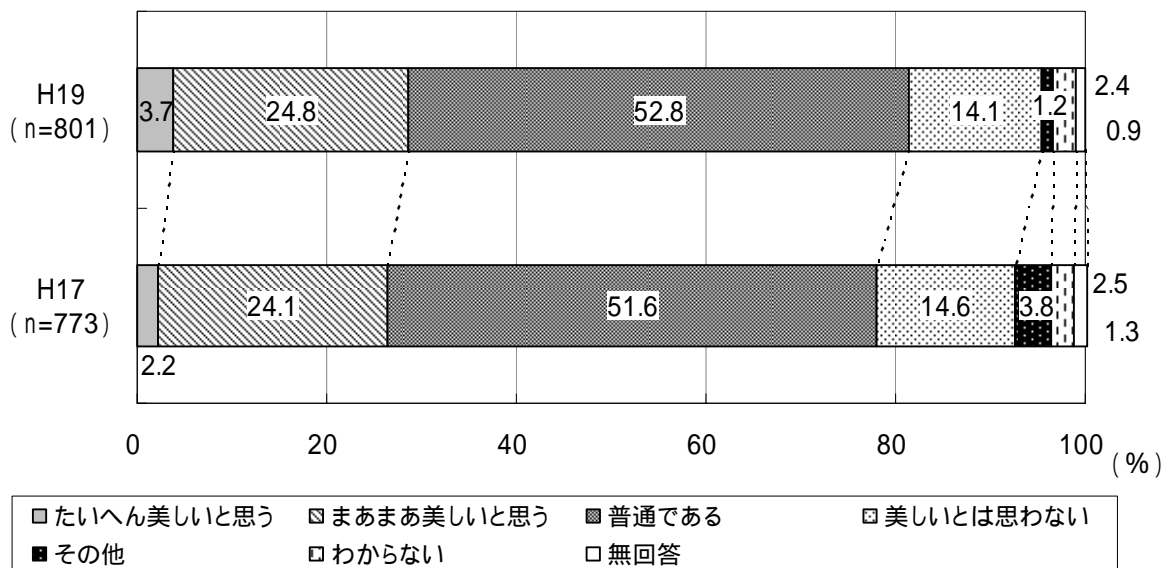
出典：JR及び西武鉄道

注) 拝島駅及び西武拝島駅は、JRと西武線の乗換え等相互利用者を含むため、一部重複する。

3-3 . 街並みの美しさの推移

昭島の街並みについては、“美しいと思う”(たいへん美しいと思う+まあまあ美しいと思う)は、平成17年から19年にかけて2.2ポイント増加し、3割近くとなっており、“普通である”が5割を越えています。

図 街並みの美しさの推移



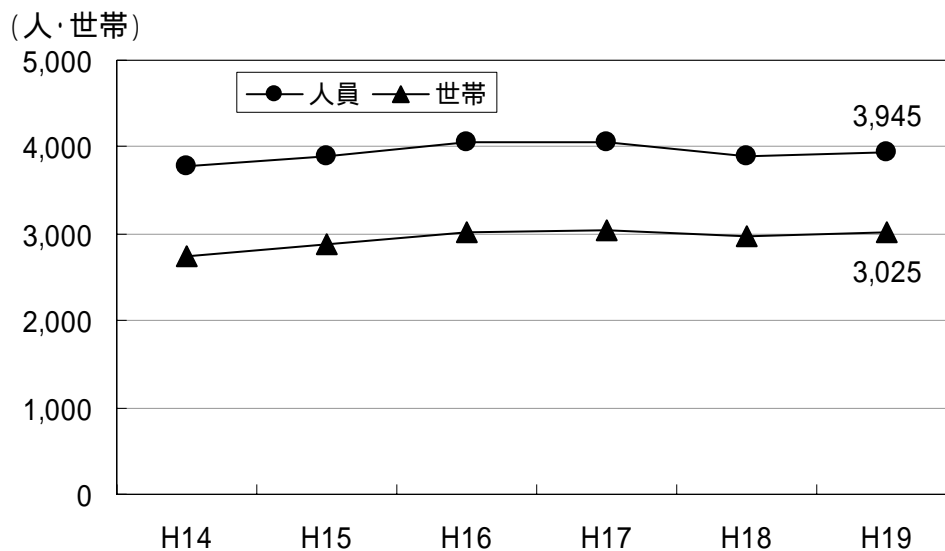
出典：市民意識調査（昭島市）

4 . 社会福祉

4 - 1 . 生活保護の状況の推移

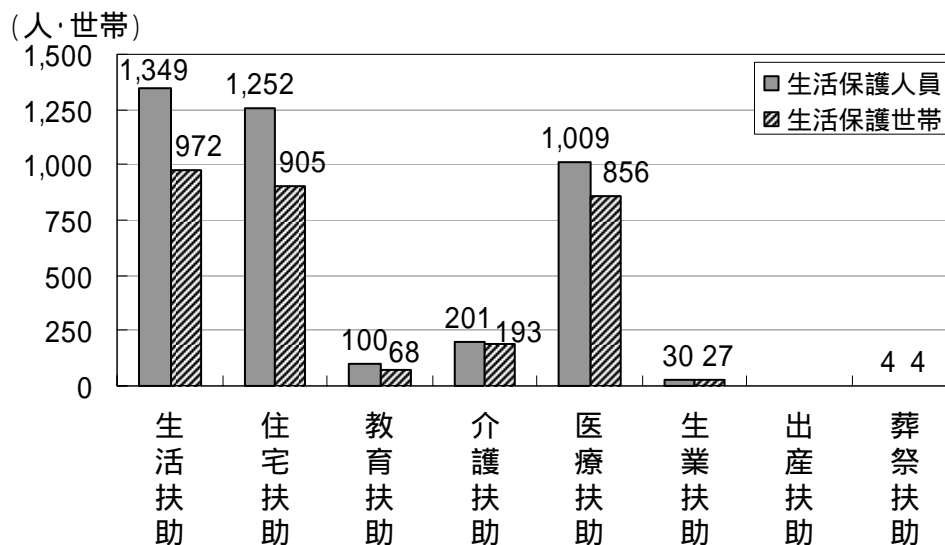
生活保護世帯・人員数は、19年度は前年度に比べ概ね横ばい傾向にあります。補助の内訳をみると、生活扶助、住宅扶助、医療扶助が多くを占めています。

図 生活保護世帯数・生活保護人員数の推移(月平均)



出典：昭島市

図 種類別生活保護世帯数・生活保護人員数(平成19年 月平均)

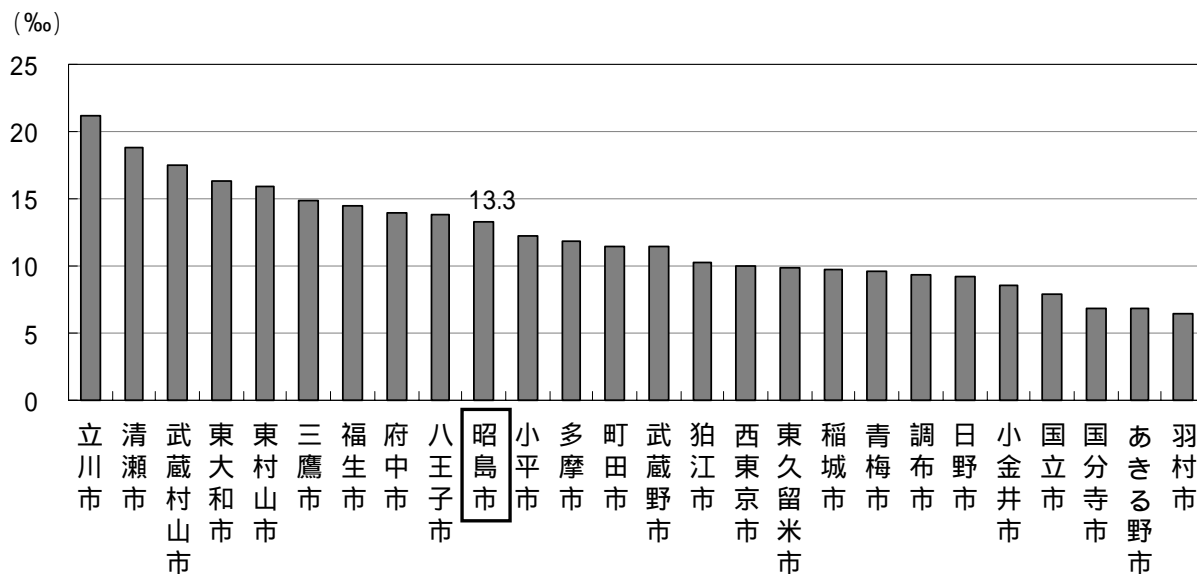


出典：昭島市

4 - 2 . 生活保護率 (26 市比較)

平成 18 年度における生活保護率は、26 市中 10 番目で 13.3%となっています。

図 生活保護率

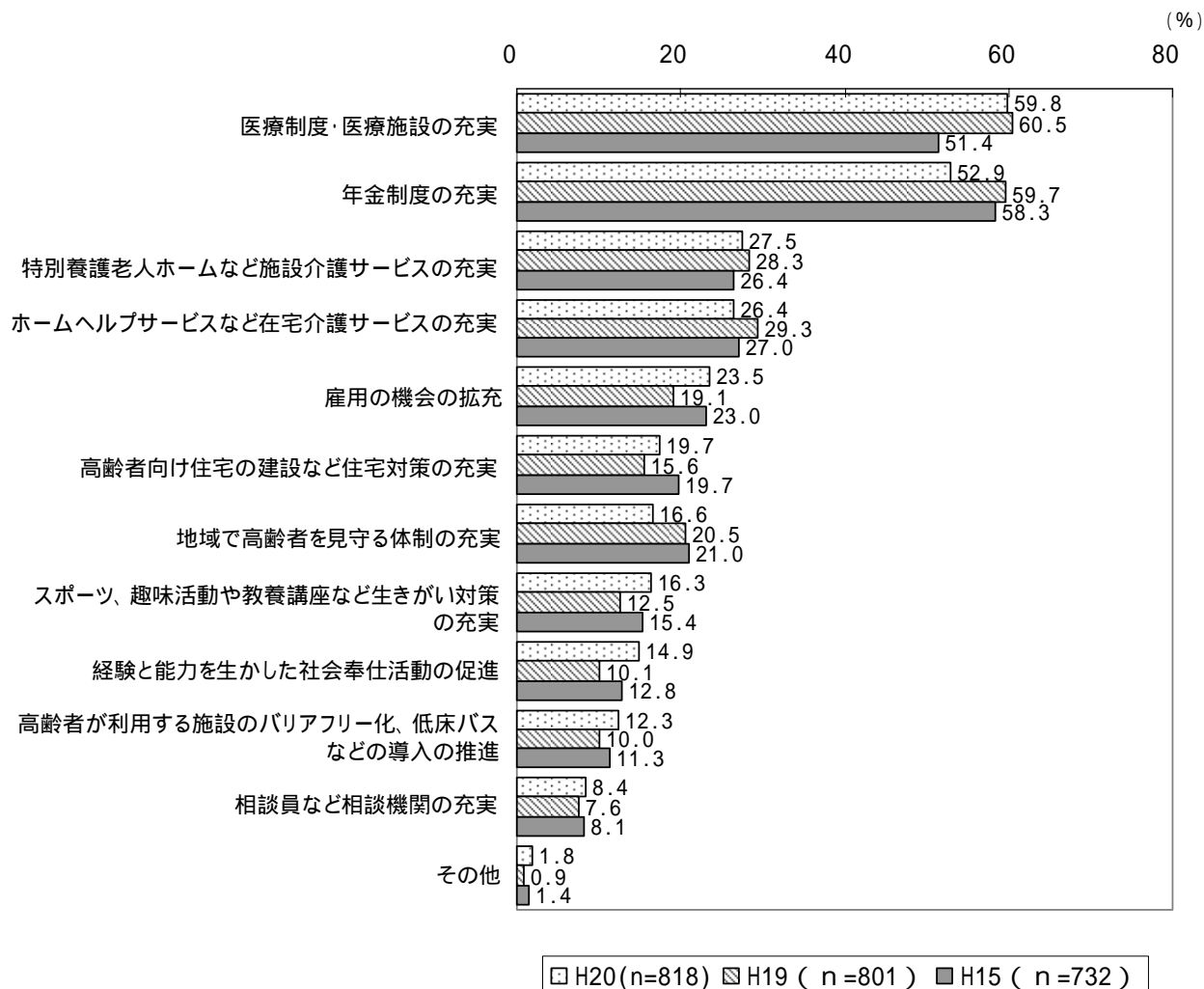


保護停止中の世帯・人員含む、平成 18 年度月平均
 出典：「福祉・衛生統計年報 平成 18 年版」(東京都)

4-3 . 高齢者のために重要な施策の推移

平成 15 年度、平成 19 年度、平成 20 年度のいずれの調査においても、「医療制度・医療施設の充実」、「年金制度の充実」が 6 割近くで高くなっています。

図 高齢者のために重要な施策の推移

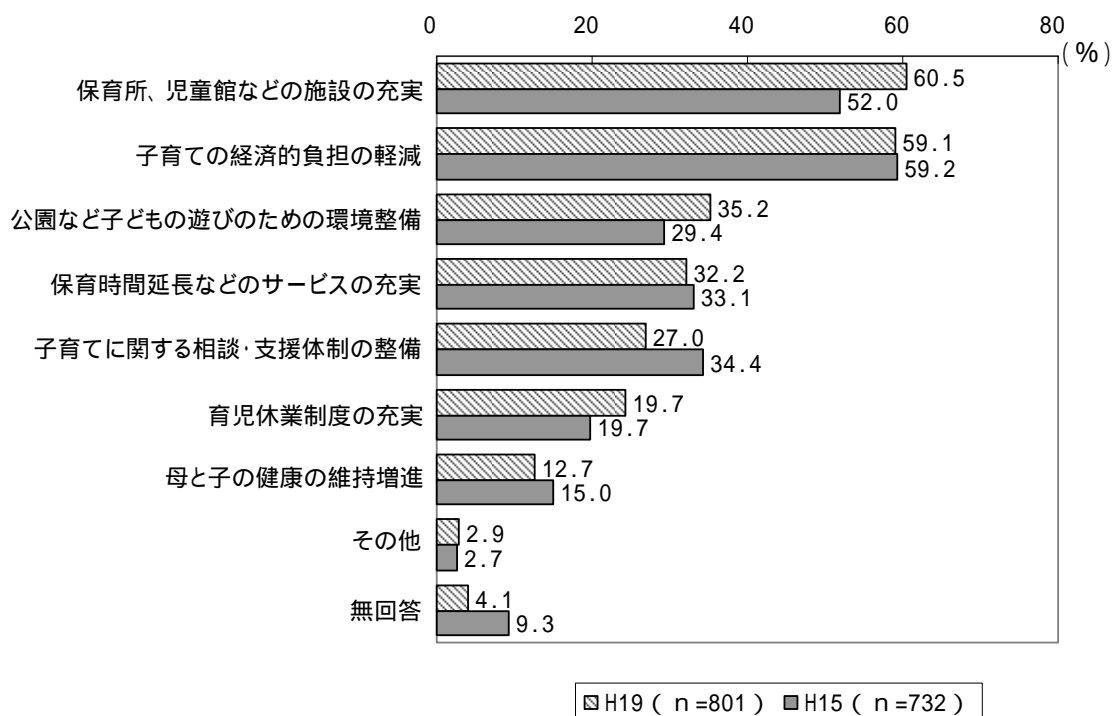


出典：市民意識調査（昭島市）

4-4 . 子育てをしやすい環境づくりに必要なことの推移

平成 15 年度、平成 19 年度の調査とも、「保育所、児童館などの施設の充実」、「子育ての経済的負担の軽減」が高くなっています。

図 子育てをしやすい環境づくりに必要なことの推移



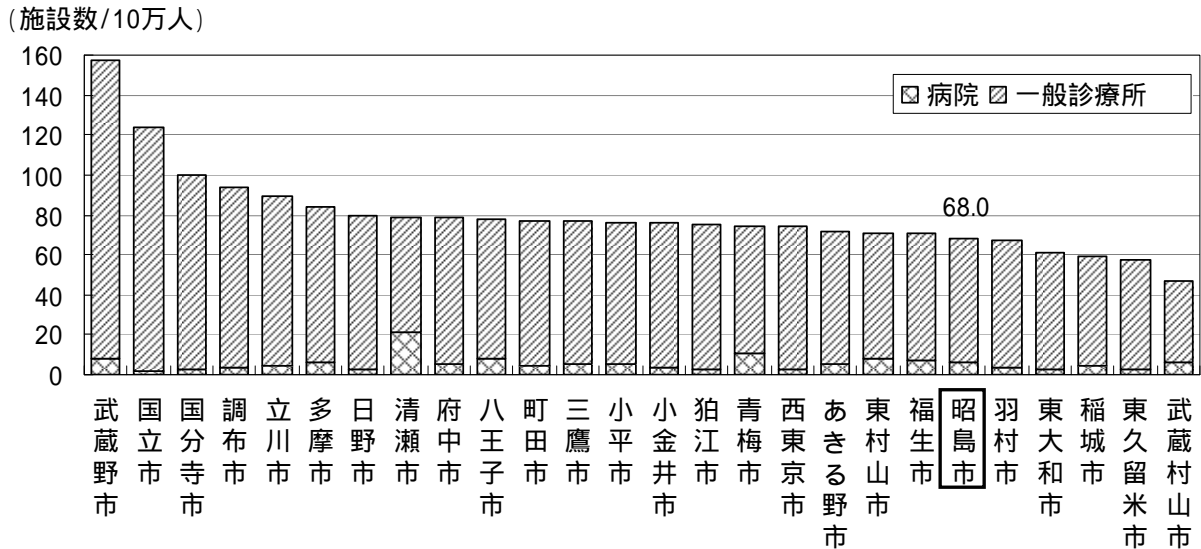
出典：市民意識調査（昭島市）

5 . 保健・環境

5 - 1 . 人口 10 万人当たり医療施設数 (26 市比較)

昭島市における人口 10 万人当たり医療施設数は、68.0 施設となっており、26 市中 21 番目です。

図 人口 10 万人当たり医療施設数



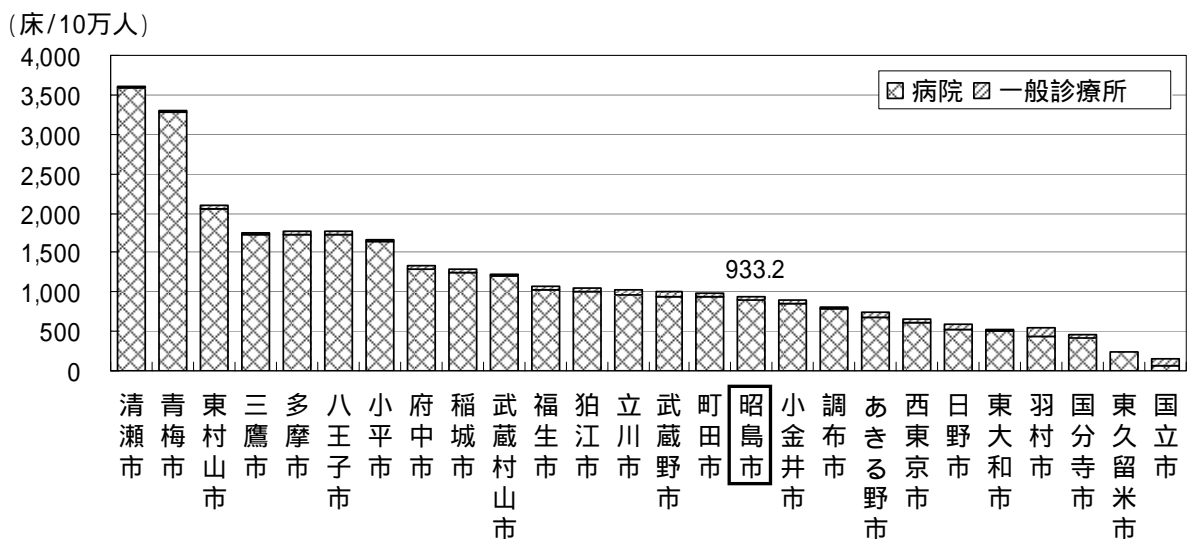
平成 18 年 10 月 1 日現在

出典：東京都の医療施設（東京都）

5 - 2 . 人口 10 万人当たり医療施設病床数 (26 市比較)

昭島市における人口 10 万人当たり医療施設病床数は、933.2 床となっており、26 市中 16 番目です。

図 人口 10 万人当たり医療施設病床数



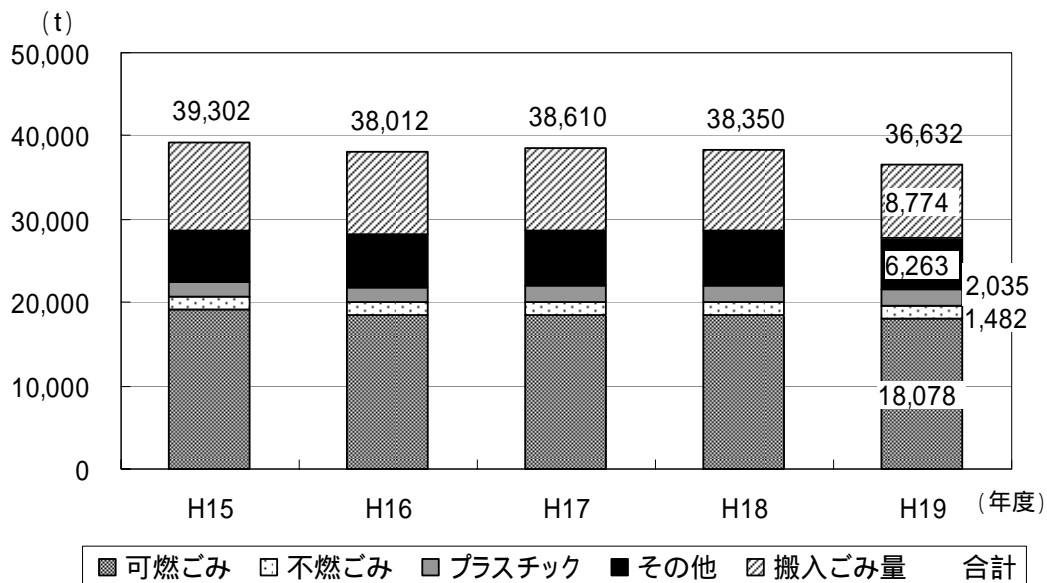
平成 18 年 10 月 1 日現在

出典：「東京都の医療施設」（東京都）

5-3. ごみ量の推移

ごみ量は近年減少傾向にあります。平成 19 年度のごみ量は、36,632 トンであり、うち 18,078 トン(49%)は可燃ごみが占めています。

図 ごみ量の推移

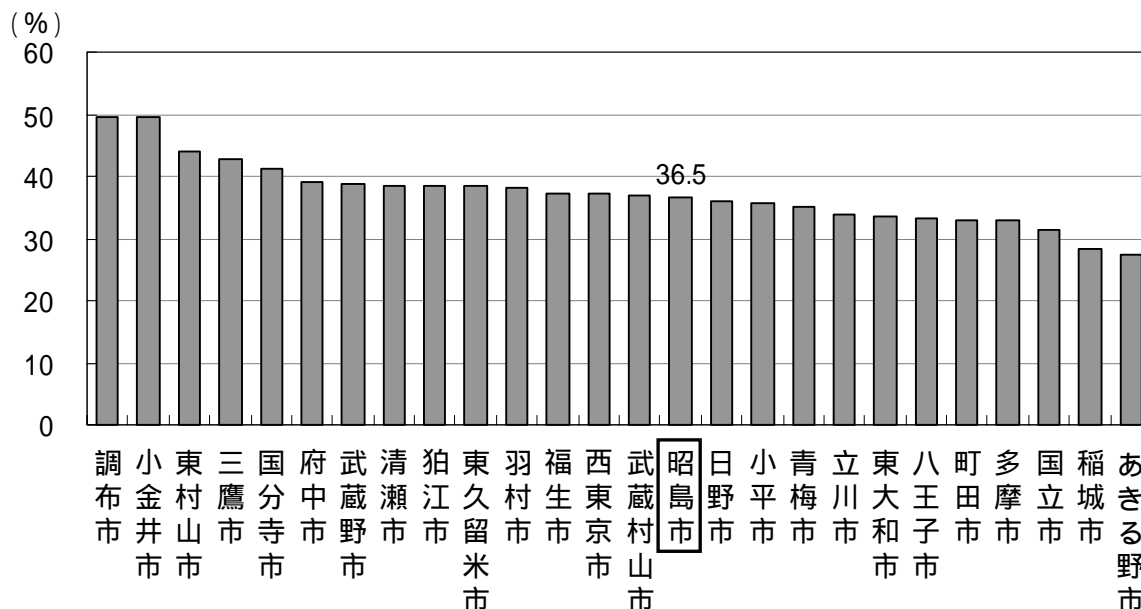


出典：昭島市

5-4. 総資源化率（26市比較）

昭島市における総資源化率は、36.5%となっており、26市中 15 番目です。

図 総資源化率



$$\text{総資源化率} = (\text{集団回収量} + \text{資源ごみ量} + \text{収集後資源化量}) \div (\text{総ごみ量} + \text{集団回収量})$$

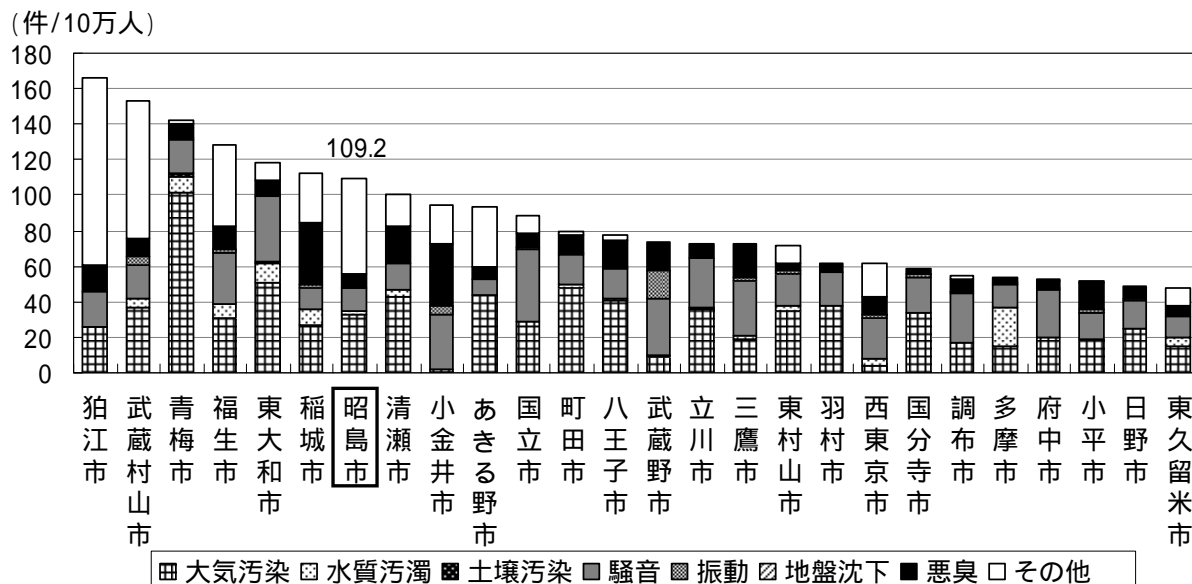
平成 19 年度

出典：「多摩地域ごみ実態調査」(財団法人東京市町村自治調査会)

5 - 5 . 公害苦情受付件数 (26 市比較)

人口 10 万人当たりの公害苦情受付件数は、109.2 件となっており、26 市中 7 番目となっています。

図 人口 10 万人当たり公害苦情受付件数



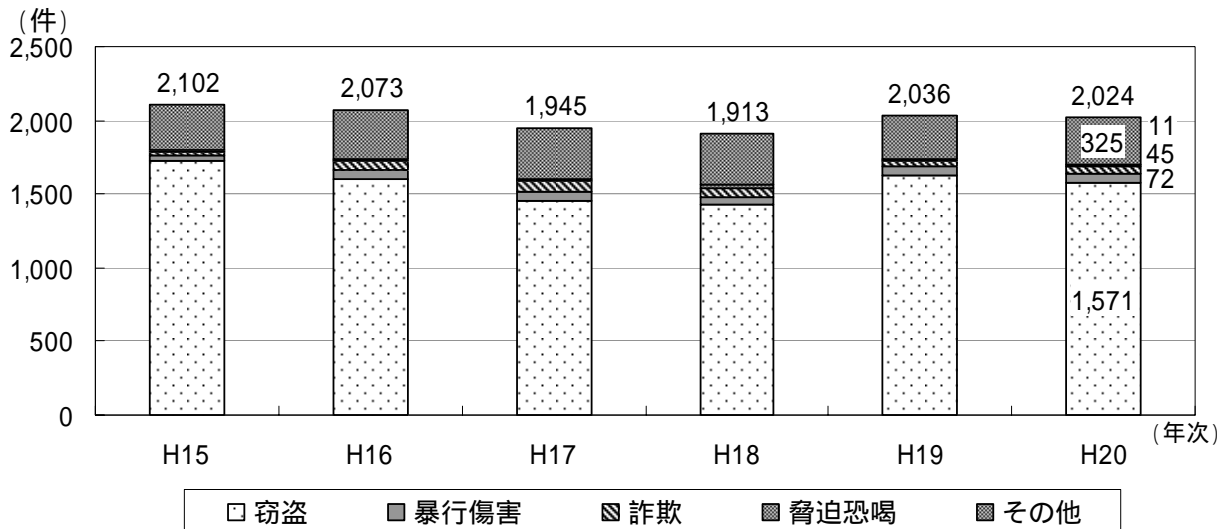
平成 18 年度
出典：東京都

6. 治安・防災

6-1. 刑法犯の種類別発生件数の推移

刑法犯の種類別発生件数は、平成 18 年度まで減少傾向にありましたが、近年微増しています。平成 20 年の発生件数は、2,024 件であり、うち 1,571 件(77.6%)は窃盗が占めています。

図 刑法犯の種類別発生件数の推移

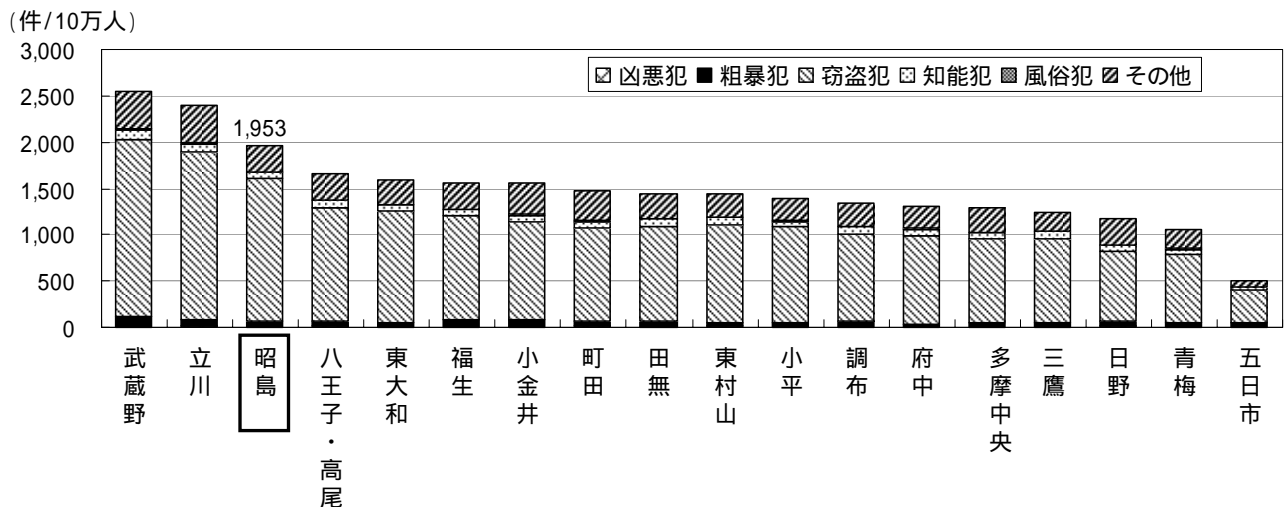


出典：昭島市

6-2. 人口 10 万人当たり刑法犯認知件数（19 警察署比較）

人口 10 万人当たりの刑法犯認知件数は 1,953 件となっており、19 警察署中 3 番目（昭島市を管轄する昭島警察署）です。

図 人口 10 万人当たり刑法犯認知件数



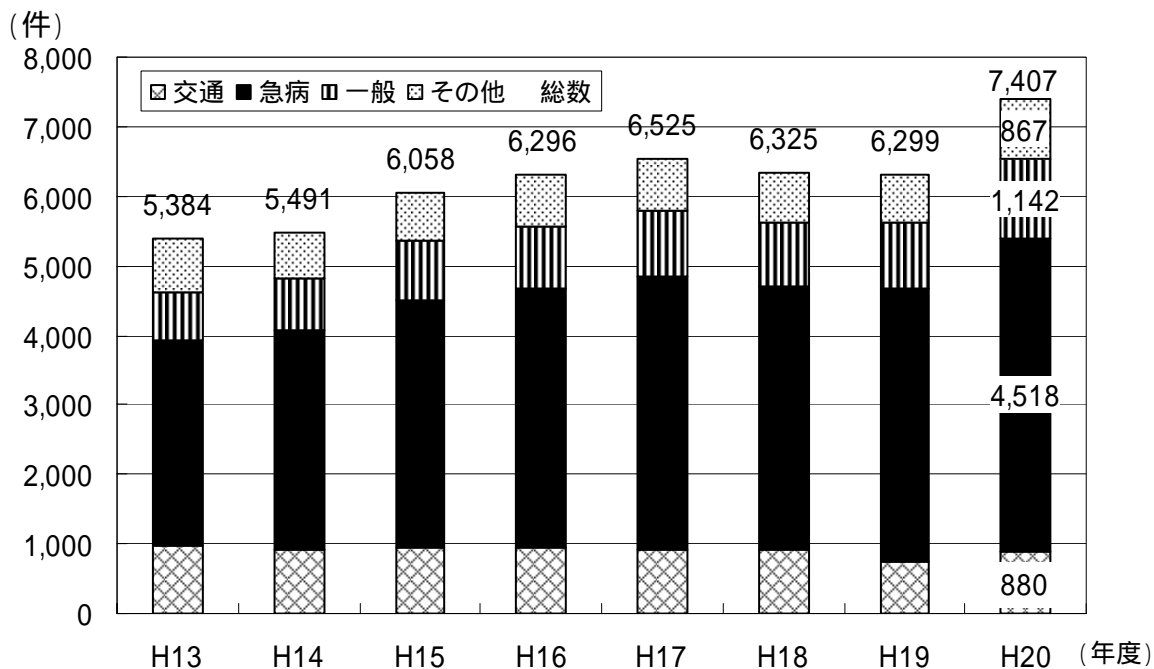
平成 19 年度現在

出典：「平成 19 年(2007 年)警視庁の統計」

6 - 3 . 救急活動出動回数の推移

救急活動出動回数は、近年微増傾向を示していましたが、平成 20 年度に急病による出動回数が大きく増加した結果、全体の出動回数も増加しました。平成 20 年度の救急活動出動回数は、全部で 7,407 回であり、うち 4,518 回(61%)は急病が占めています。

図 救急活動出動回数の推移

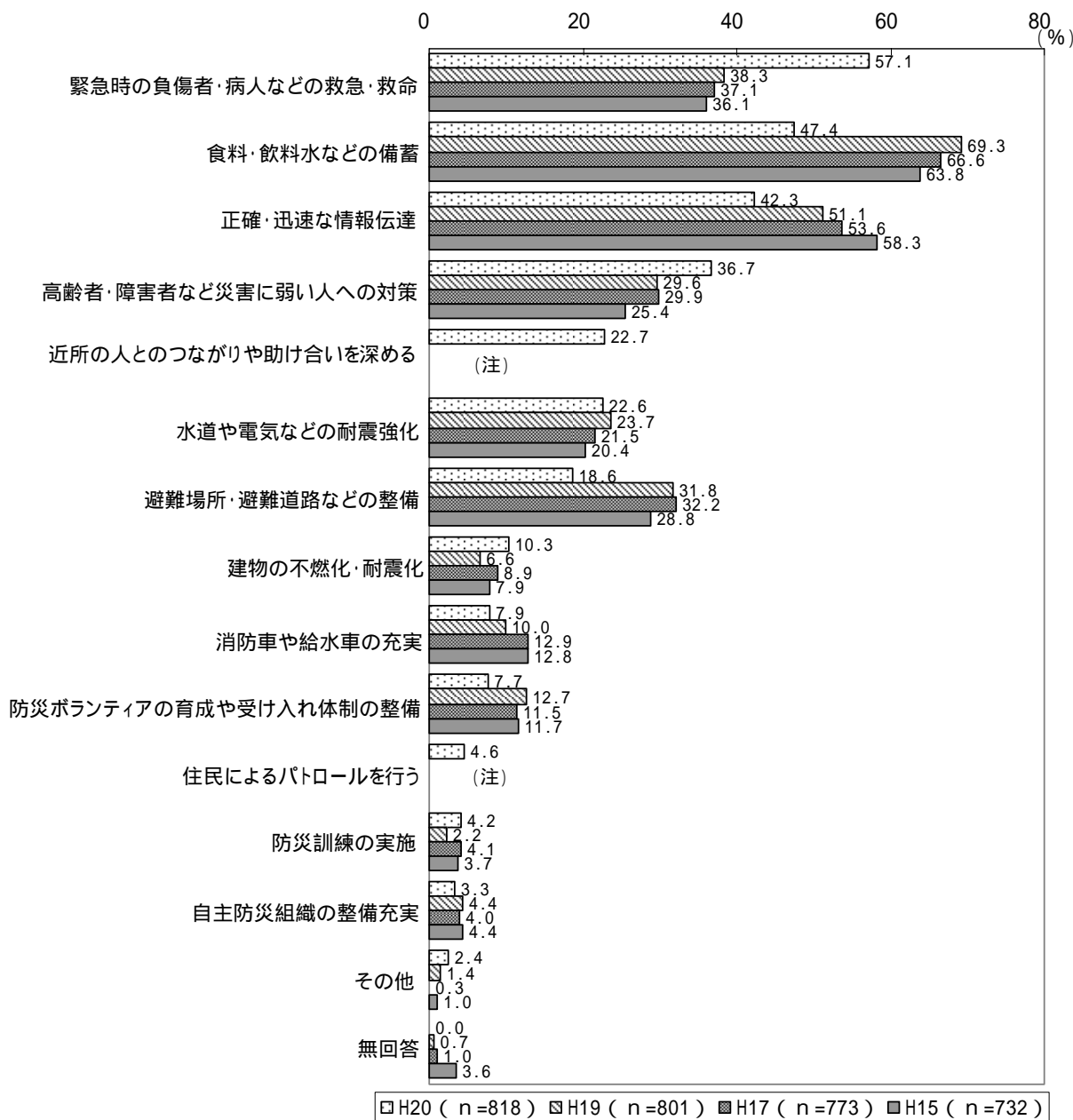


出典：昭島市

6-4 . 市の災害対策の推移

災害時に昭島市がやらなければならない対策は、平成20年度調査では「緊急時の負傷者・病人などの救急・救命」が6割弱で最も多く、平成15年度、17年度、19年度では「食料・飲料水などの備蓄」が約6～7割で最も多くなっています。

図 市の災害対策の推移



(注) 平成15年度、17年度、19年度調査では、「近所の人とのつながりや助け合いを深める」、「住民によるパトロールを行う」は設問に含まれていない。

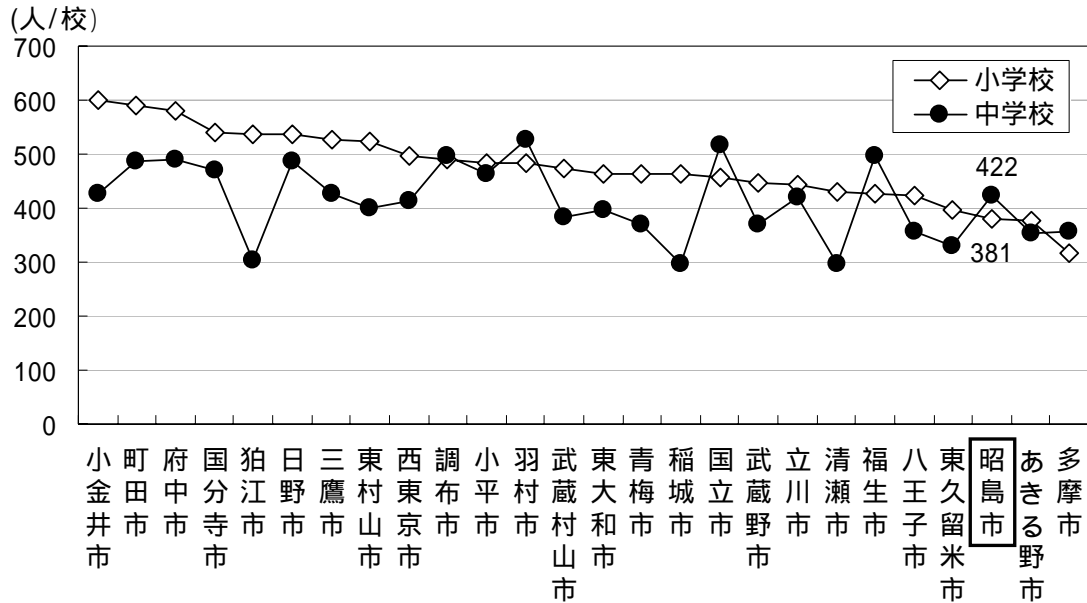
出典：市民意識調査（昭島市）

7. 教育・文化・市民活動

7-1. 1学校当たり児童生徒数（26市比較）

1学校当たりの児童生徒数をみると、小学校では381人で26市中24番目、中学校では326人で26市中12番目となっています。

図 1学校当たり児童生徒数

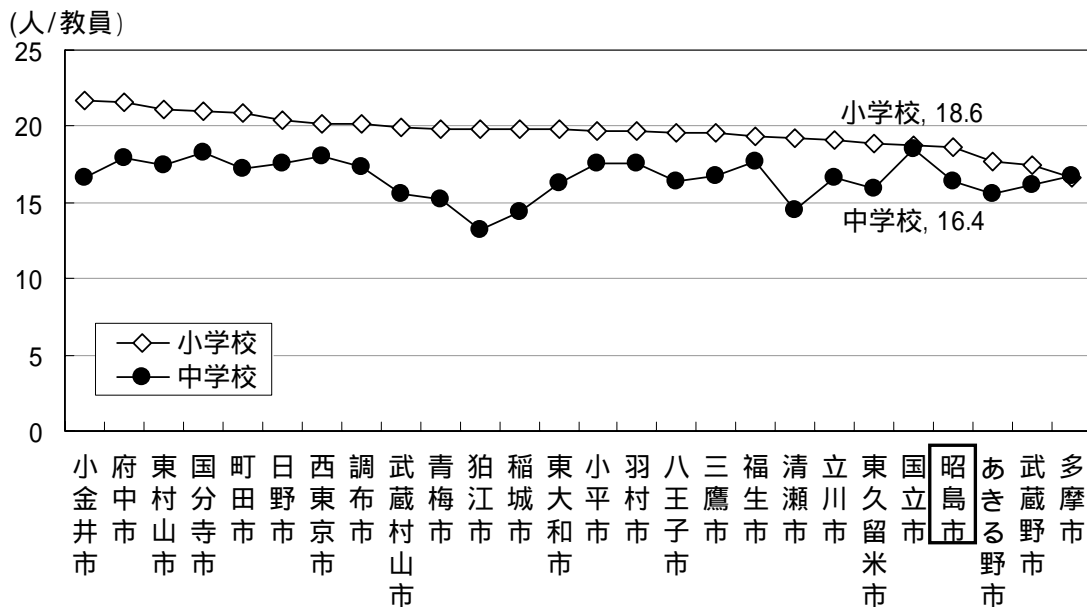


出典：平成20年度 学校基本調査（東京都）

7-2. 教員1人当たり児童生徒数（26市比較）

教員1人当たりの児童生徒数をみると、小学校では18.6人、中学校では16.4人となっています。

図 教員1人当り児童生徒数

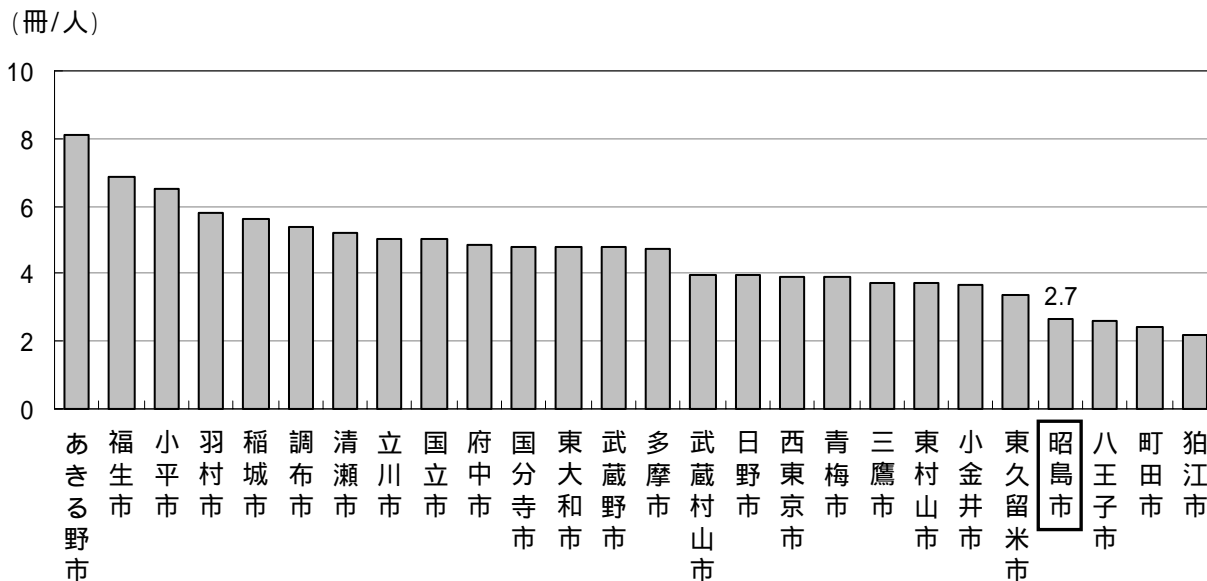


出典：平成20年度 学校基本調査（東京都）

7-3 . 1人当たり図書館蔵書数(26市比較)

1人当たり図書館蔵書数は2.7冊となっており、26市中23番目です。

図 1人当たり図書館蔵書数

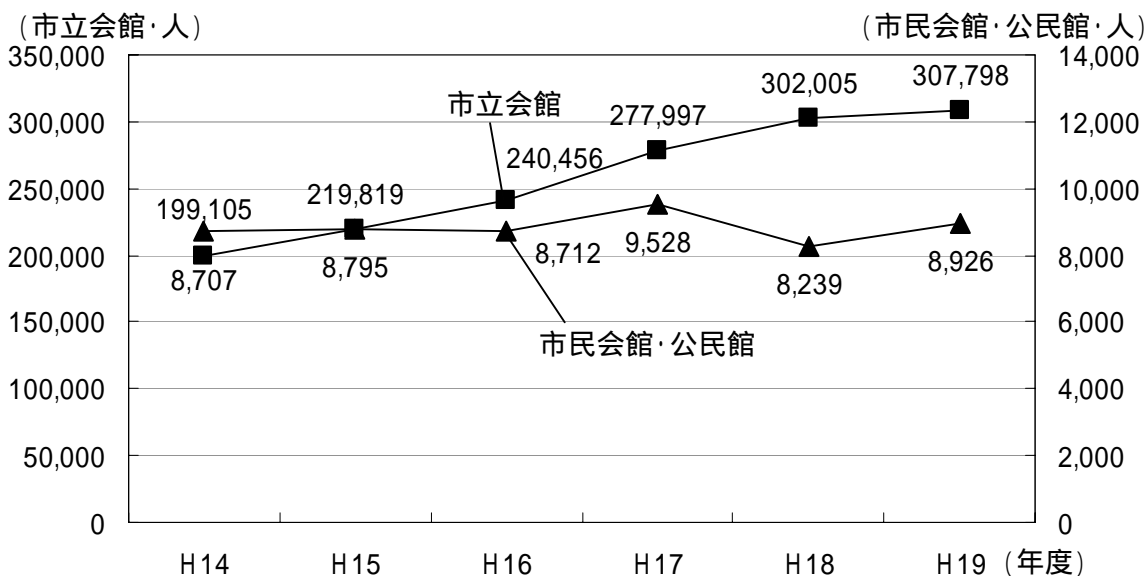


出典：東京都

7-4 . 市立会館及び市民会館・公民館の利用状況の推移

市立会館の利用者数は、年々増加傾向にある一方、市民会館・公民館の利用者数は、横ばい傾向となっています。

図 市立会館及び市民会館・公民館の利用状況の推移



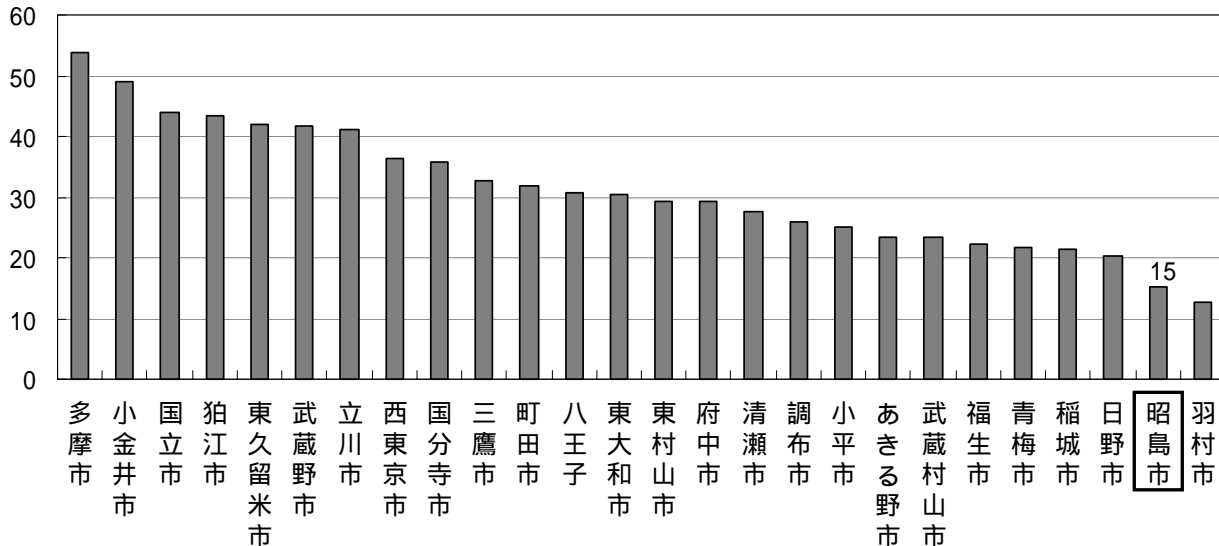
出典：昭島市

7-5 . 人口 10 万人当たり N P O 法人数 (26 市比較)

人口 10 万人当たりの N P O 法人数は 15 法人数で、26 市中 25 番目となっています。

図 人口 10 万人当たり N P O 法人数

(10万人当たり法人数)

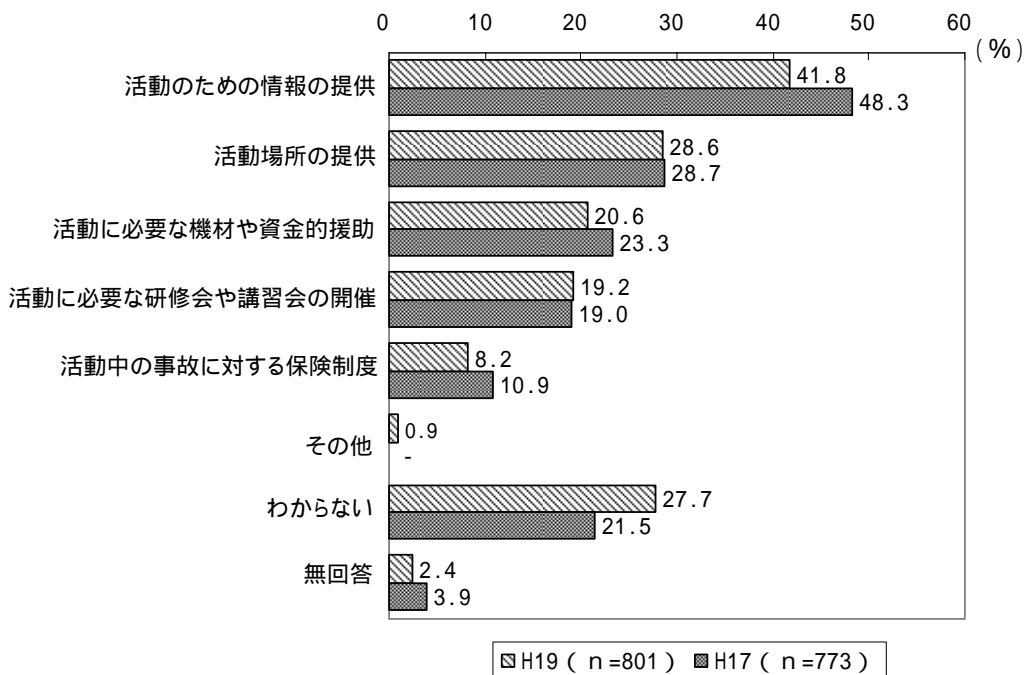


平成 20 年 12 月 31 日現在
出典: 東京都

7-6 . 市民活動のために市が力を入れるべきことの推移

平成 17 年度、19 年度ともに、「活動のための情報の提供」が約 4 ~ 5 割で最も高くなっています。以下「活動場所の提供」、「活動に必要な機材や資金的援助」と続いています。

図 市民活動のために市が力を入れるべきことの推移



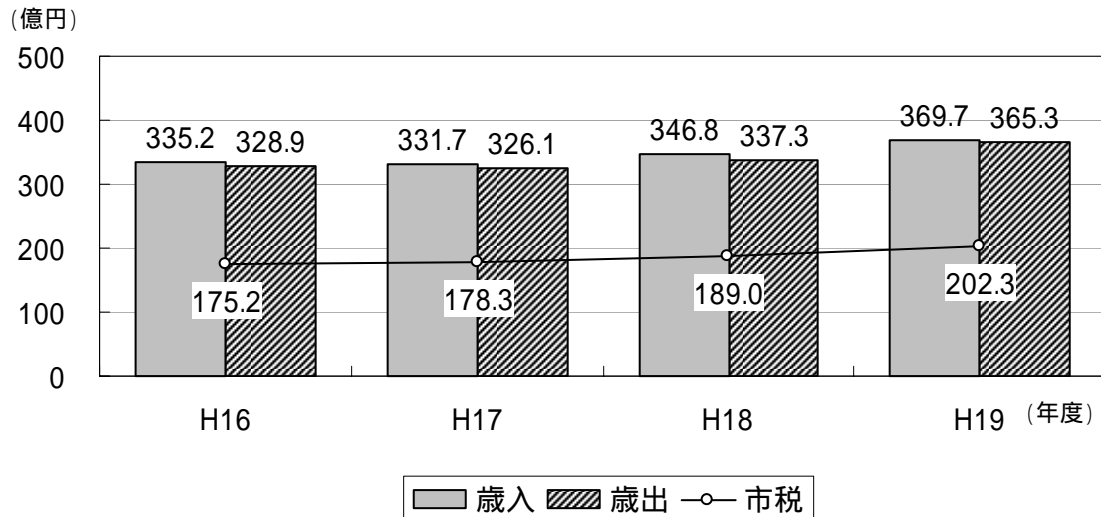
出典: 市民意識調査(昭島市)

8. 財政

8-1. 歳入・歳出、市税の推移

平成 19 年度の歳入は 369 億円(うち市税 202 億円)、歳出は 365 億円となっており、平成 17 年度以降、微増傾向となっています。

図 歳入・歳出、市税の推移

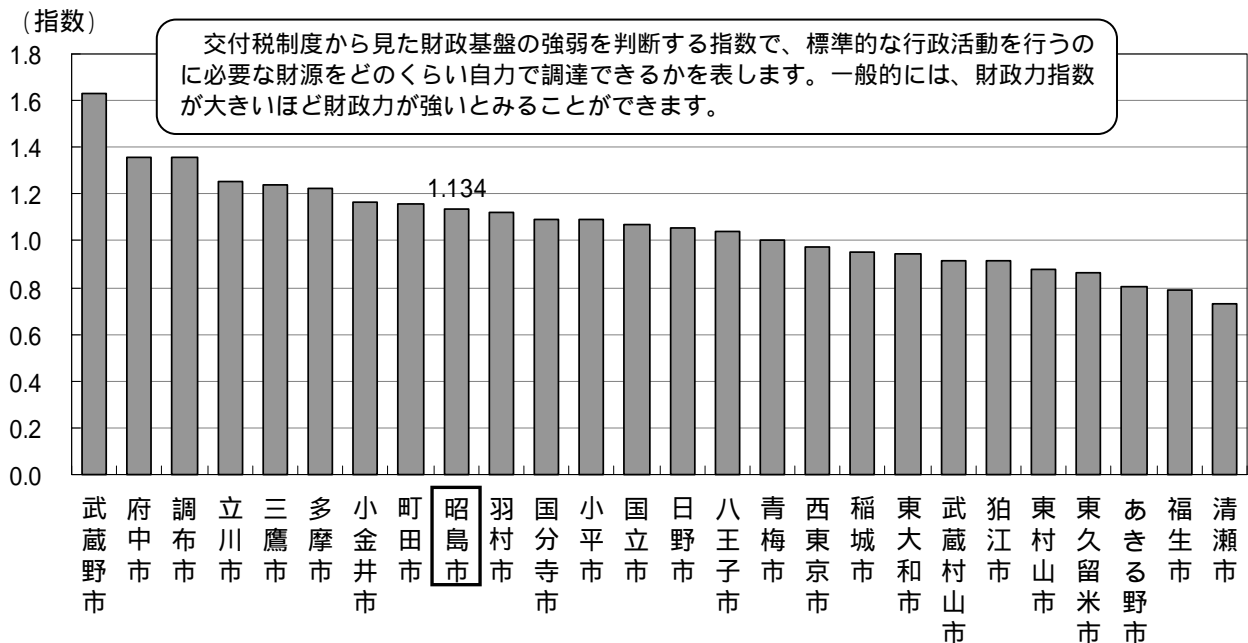


出典：昭島市

8-2. 財政規模 (26 市比較)

昭島市の財政力指数 (平成 20 年単年度) は 1.134(26 市中 9 番目)、平成 19 年度における経常収支比率は 95.3%(26 市中 12 番目)、公債費比率は 8.9%(26 市中 11 番目)となっています。

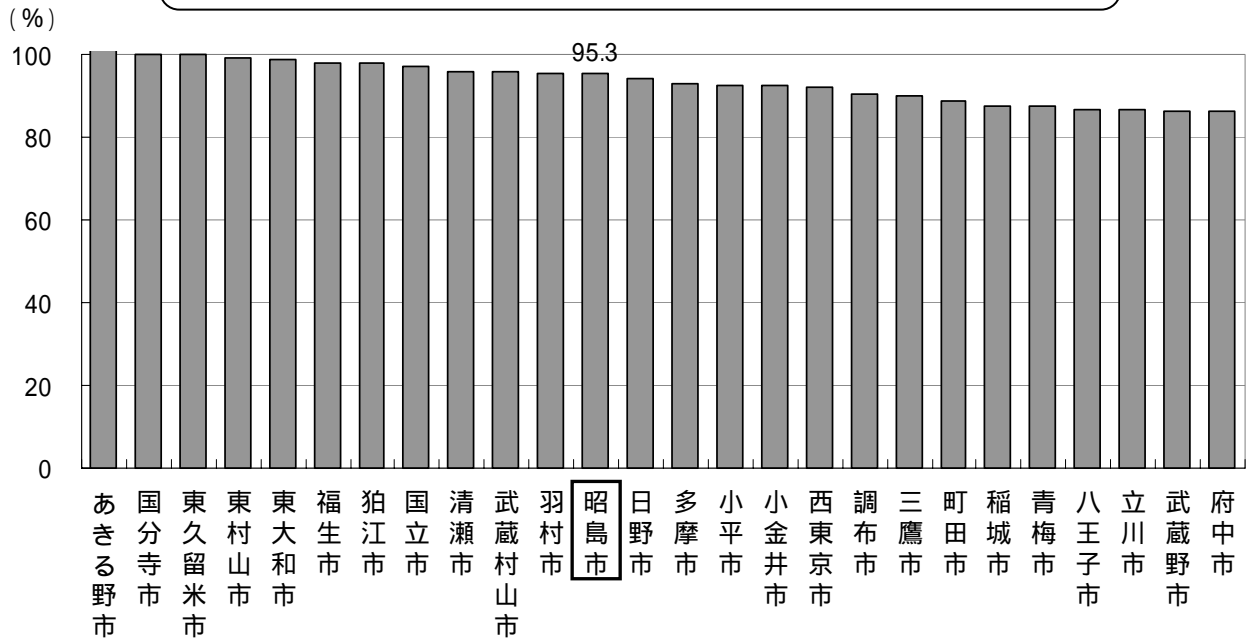
図 財政力指数(平成 20 年単年度)



出典：東京都

図 経常収支比率(平成 19 年度)

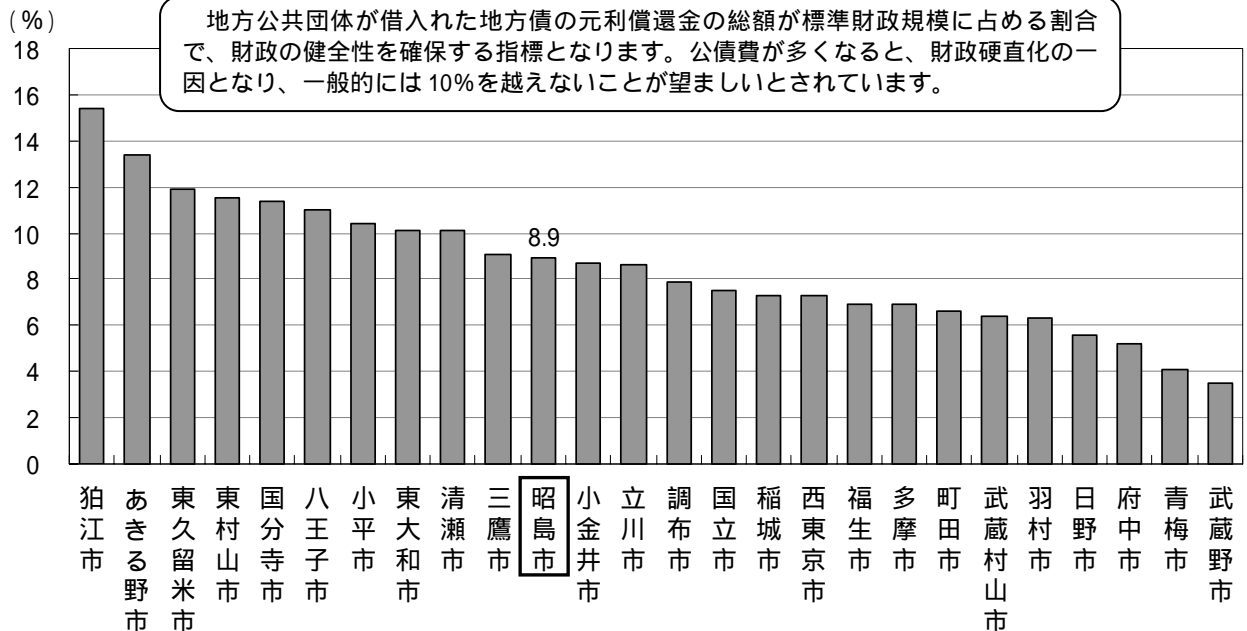
人件費、扶助費、公債費など義務的性格の強い経費に経常一般財源が充当されている割合で、数値が低いほど新たな行政需要への弾力的な対応が可能とされ、一般的に70～80%の範囲にあるのが望ましいとされています。



出典：「平成 19 年度 市町村決算状況調査結果」(東京都)

図 公債費比率(平成 19 年度)

地方公共団体が借入れた地方債の元利償還金の総額が標準財政規模に占める割合で、財政の健全性を確保する指標となります。公債費が多くなると、財政硬直化の一因となり、一般的には10%を越えないことが望ましいとされています。



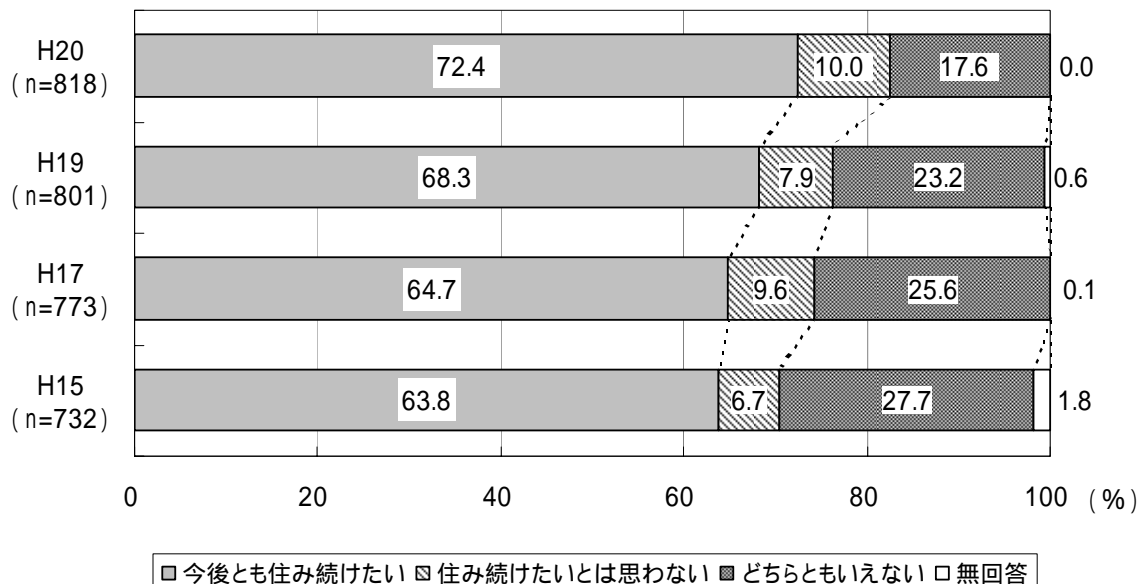
出典：「平成 19 年度 市町村決算状況調査結果」(東京都)

9. その他

9-1. 定住意向の推移

平成20年における“今後とも住み続けたい”は、72.4%となっており、年々増加傾向となっています。

図 定住意向の推移

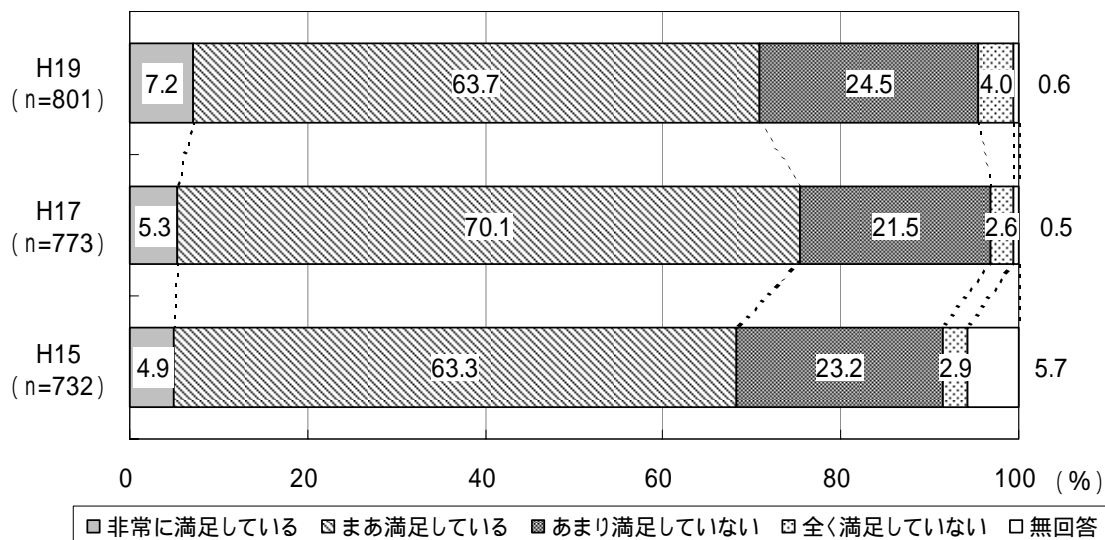


出典：市民意識調査（昭島市）

9-2. 暮らしの満足度の推移

平成15年から19年にかけて、「非常に満足している」が2.3ポイント増加したのに対し、「満足していない」が1.1ポイント、「あまり満足していない」も1.3ポイント増加しています。

図 暮らしの満足度の推移

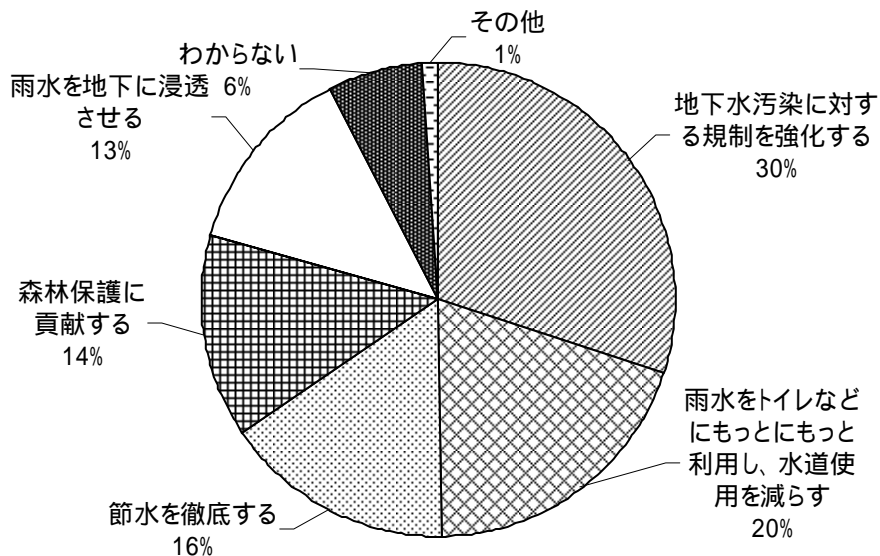


出典：市民意識調査（昭島市）

9-3 . 昭島のおいしい水を供給するために必要なこと

“地下水汚染に対する規制を強化する”が最も多く30%、次いで“雨水をトイレなどにもっと利用し、水道使用を減らす”が20%、“節水を徹底する”が16%と続いている。

図 おいしい水を供給するために必要なこと

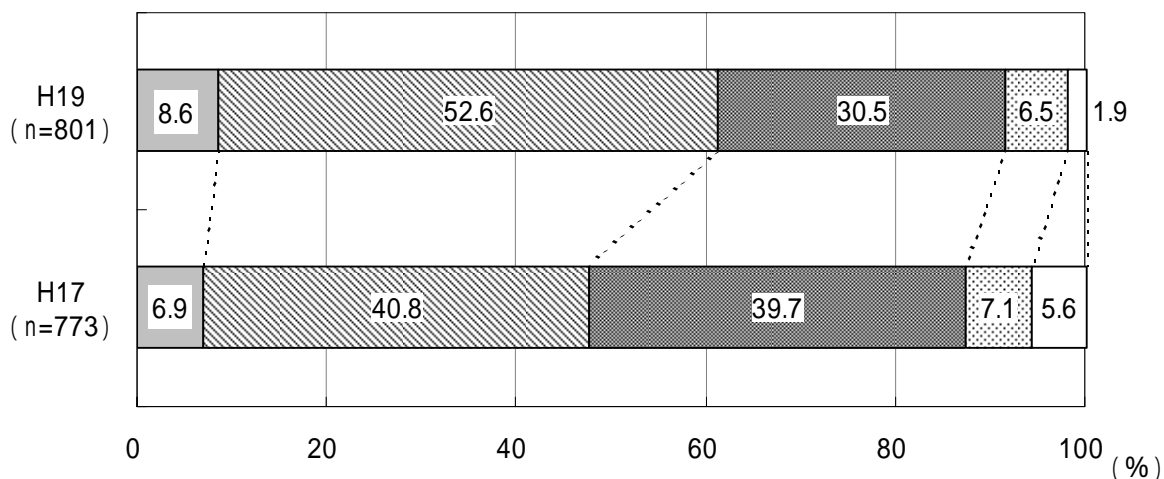


出典：市民意識調査（昭島市）

9-4 . 市政への関心度の推移

平成19年度調査では、平成17年度調査に比べ、“関心がある”（非常に関心がある+ある程度関心がある）と回答した割合が10ポイント以上増加している。

図 市政への関心度の推移



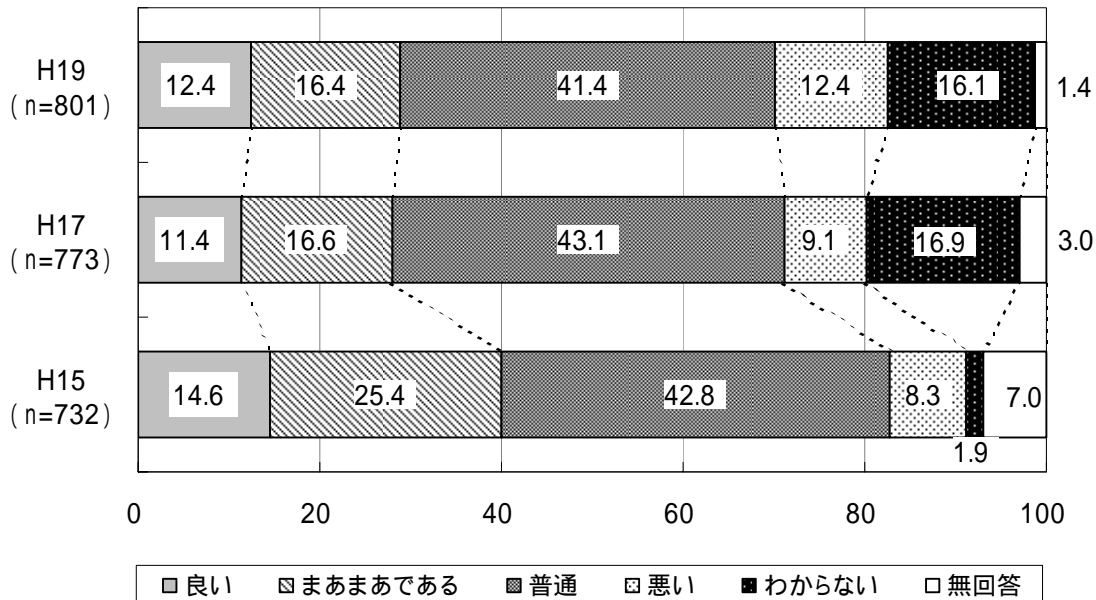
□ 非常に関心がある □ ある程度関心がある ■ あまり関心がない □ 全く関心がない □ 無回答

出典：市民意識調査（昭島市）

9-5 . 市役所の窓口サービスの推移

市役所の窓口サービスについては、平成 15 年から 19 年にかけて“良い”、“まあまあである”が減少傾向となっており、“悪い”が増加傾向となっています。

図 市役所の窓口サービスの推移

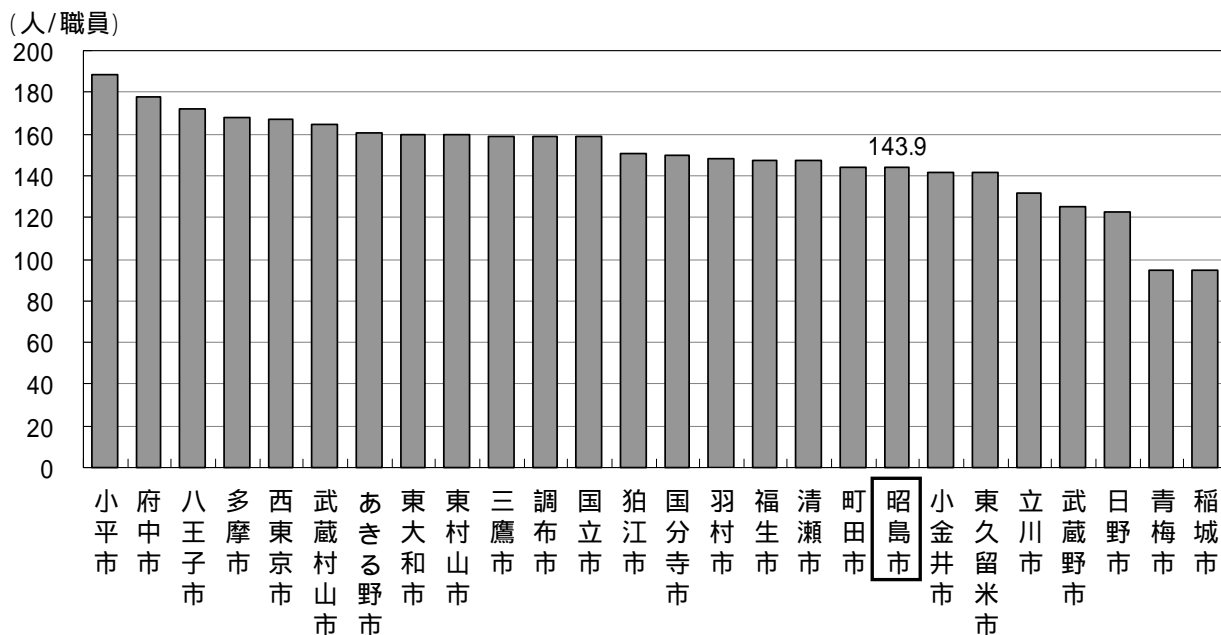


出典：市民意識調査（昭島市）

9-6 . 職員 1 人当たり人口（26 市比較）

職員 1 人当たり人口をみると、143.9 人であり、26 市中 19 番目です。

図 職員 1 人当たり人口(26 市比較)



出典：東京都区市町村年報 2007（東京都）

